きのふ軍に令部を訪問した内田満銭

關東軍司令部

は離れた朦朧家がは似した等無様。するさいつてたり解介森、蘇天徒かの短き考さぶりで之がため昨日。に感明を教し又種院職態にも報告

に関し昨日來支那紙は大々館に

本は戦争準備でもしてゐる

養的行為ななすものと連び回路

万法で公表する

後を何等かの

民の生命財産保護のため軍艦者たが、外交部は新く多数軍艦を派上海特領七日韓当日本政府が居した諸司隊はり多数部艦する者あつ

時局を奏上

邦人保護の為の

警備充實を中傷

支那側が國際的聲明を協議

我驅逐艦7

人港に

上海支那側狼狽

排日學生等影を潜む

南京を中心

界 水 谷 人行歌 会代育本域 人植物 郷女佐ぞ山 人類印 地郷一街の図公室内原女 智能は現高校育女体 所行表

盟理事

各地派遣守備隊

一、機道附属地域守備援助のため大日階國際職場理事會に難し左の大日階國際職場理事會に難し左の知き撤兵に関する通告を送つた 一、独立附属地域守備援助のため、独立はおいた朝鮮大隊は、海道はられた朝鮮大隊は、海道はられた朝鮮大隊は、海道はられた朝鮮大隊は 所属根據地に歸還した百六十名は既にその 古長線沿線に派遣せ

傷す

所屬の

根據地に歸潭

大石橋守備隊所屬の 匪賊橫行 と排日

第四次代表

會議延期

六日職監理事會に滿洲事變に関し が同地南新線会会が同地南新線会会 一司令部の下に秩 、頭は百五十名で地を襲撃した

男十二日に延脚するとな決論した 表大會は準備整はさるために本日 表大會は準備整はさるために本日 での中央非常會議において來る十一

漢口金融業者

對日取引斷絕

軍の力を以て漸く一千名にも除 一、奉天地方にては**匪賊の横** に閉鎖狀態に在り日本 三 に関鎖状態に在り日本 三

日本人の居住危險 はその所願根塗地に 隊の百四十名の兵士

項に 旦る

のかずに、対金媛に在るこいふこ を売たした一千箇の箱な、所持 成吉斯汗が凱旋した時に、数 も今日の価値に直すさ、五位側は 旅行の目的 Gil

が が が がのものゝやうに思されるが、和 がのものゝやうに思されるが、和 がのものゝやうに思されるが、和 | 世級、観宗帝の樂いた街、更、秋 | 響いた揺戦艇、定宗帝の郷いた費 | 東級、観宗帝の郷いた街、更、秋 り、一切で十五宮十五城、兵備の四城、からいつたやうな城が

たより 普通寺第

野中野は七日

時分また日露れるのがぜ

がない。本有機さなつてよったのき。 一般が、一般にして、 を対であり、何處かの大洋に地震が をしてから、何處かの大洋に地震が をいふが地中に埋塞して予つた。 こいふ説は私といろくくあるが、沙 をいる。 をいる。 であり、何處かの大洋に地震が でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい 監在してゐるばかりさいふ、 ざつちみち和林さいふ大都會が 市の夫れのやうに

まール強は、今も強を持ちつとけ であるが、その間に影響を能つて は、黄金媛をはどめさも、十九宮 十五媛その他の遊舗さ、幾十萬の 住民都英、全く姿を憎して予ひ、 で居り、劉言節深がほんの公敷、

Ξ

九、南京在住日本婦人、子供、杭八、上海、南京、北半、村川、慶東には排日運動機口、慶東には排日運動機 州在住全日 本人は上海 時大連権外着の鎌足

H 切

-

、南京を中 として政権の移動、軍隊の大移動 「東京を終認したで解へらる、第十九将軍は十五日版 浙江兩省は第十九路軍(元廣東軍 及したが支那側は一般に恐慌を起降したが支那側は一般に恐慌を起った。 譲る

された群が孫氏が三萬の大軍を上「て鬱滅せんとするためさもいはれて縁三萬は四日附近海移駐を命せ」家、丘滅に徳入の意ありさ誤解と「上澤大日豊」江西に在る十九路」家に集中しつつあるは日本軍の部 丁九路軍上海移駐 行動注目さる

學良氏の妥協申込

に日本側銀行及び開保會社と一然・1、1日本側銀行及び開保會社を上正式

之にて彼我金融開保は完全に賦悉とに取引を開発する旨通告し來つた

大を輸電を表してる。 大を輸電を入りませるが名がもなく とて禁電協議中なるが名がもなく 韓三氏とも拒絶 てるた學生等も数を推めてゐる 王軍敗殘兵 漸次西進

引渡

を要求

獨立宣言の張海鵬氏

一般なはで今来明入港せる臨液隊 女交殿は二十四時間内に起るこので、支那側の駆性。現接りは氣 さ支那人は透げ出し又支那嶼に目で、支那側の駆性。現接りは氣 さ支那人は透げ出し又支那嶼に目に降ってもの水疾五、六名が支那兵器離野地 王以啓都トの際承兵は五一連河を 提供を迫つた『李天電』の治安維持に懲るべし、 近に達し縣長に施音と成しており 作相軍と合體

は、よるさ古根新政府樹立以来監地 を那官歌は新政府機立以来監地 によるさ古根新政府機道と歌怪相 れてるたが、四日畿州より歌怪相 はり養命なきし都像にまし當分中央。

兩派暗闘の結果

が不利な立場になり張氏の遊亡説 勢力を得た、之がため張電感一派 勢力を得た、之がため張電感一派

の監禁院に話し各方配よりの調査 張景惠氏

農議は土方寧博士語る 内地人は満洲實情に疎い

南海線祭中であった大久保立子を 関長さする教護院職員の一行は七 日二班に別れ大久保子職が三名は 七日午前十一時出戦大連鬼にて南 七日午前十一時出戦大連鬼にて南 官権丸にて帰京の途についた、

次に大連丸に大久保子を訪ふで同

江山滿體訓練器打七 目息 理 懸 案

府縣議戰の結果 界をつけた 前十一時 江口滿鐵副總裁談

上京用務其他常館の諸問題につき出入記者屋さの定僚會見において はいよく、世界の財政。 とのだから、全く現て繋がざるなことなのだ。 これで先頭も話し、近れは世界不智線打像の、学ない。 これで先頭も話し、近れは世界不智線打像の、学ない。 これで見るでは、それなど、のは、明のが繋帯が後であった。 これで先頭も話が、大きで、大きなので、これなど、現れを繋が出るかで、これなど、現れを繋が出るがで、これなど、ので、大きなので、これなど、ので、ないよく、世界の財政。 これでの首都として以来は、和林を扱い、一をの様士が最近できまる、共総集は火世界の大陸し安しも残べす、元城が極んになる。 ことなのだ。 こともある、共総集は火世界の大陸し安しも残べず、元城が極んになる。 ことなのだ。 こともある。 こともの状の こともある。 ことなのだ。 こともある。 ことなのだ。 こともある。 こともの様とで、 ことなのだ。 ことものは、 ことのは、 ことものは、 ことものは、 ことものは、 ことのは、 ことのは、 ことものは、 ことのは、 ことものは、 ことものは、 ことものは、 ことものは、 ことものは、 ことものは、 ことものは、 ことも

金郎な熊本高知郷市及

各派別の當選

ないで、 を して、 酸へることなく 繋えてぬた を して、 酸へることなく 繋えてぬた を のだ。



此人いよく、世界の財職。 マ世界にフーヴァー歌歌が出るか

根談、さてどんな髪が飛び出すか 目論む、近れは世界不敬録打除の 物

蛇





誤映大るけかび呼に魂の性女全本日!録記の實現なうやむ疹の血 小評好大載連聞新都●作原秋千村下●品作特超期秋部劇代現活日

督監敬田岡❷作特部劇代時活日 化畵映回三第作原郎五家廼我曾

新中近一帯の素に歌歌が登せられ を動っては晴れ、はつきりもない空 を動ででは晴れ、はつきりもない空 を動きが、七日午前入 を動きが、七日午前入

は高無いの、雷雨的現象を早し温

度も低上する響である。

悲しみの埠頭

※即は近骨を見送る市民(香港丸の

五百名突破

大連民政署の調査

新」の四人総郎城州入り實り鑑金、金一十五團餘な事ひ滅走した【長春電

稼ぎが

(日曜木)

日

東見は日 た見送るため版々事 ・ こうなると富貴質版を問じず が、こうなると富貴質版を問じず ・ こうなると富貴質版を問じず

がの検討、秋風にハタめいてある約 一萬の見送り人だ、かくて英郷は 一萬の見送り人だ、かくて英郷は 機して次々に職無する市民の赤城 に安置される、供物の花屋、香 先導のしてに荒原がかり 、この日 面操で語る。一く重大な任務を帯び一英線を送る、一く重大な任務を帯び一英線を送る、一く重大な任務を帯び一英線を送る、一く重大な任務を帯び

の地に壯烈な戦死を遂げた三十二萬士の遺骨は七日哀しくも白 貸き英震のとこしなへに満洲の地から離れる日、秋風颯々とし もシーンさして何さ云ふ物しづか 質怪の讃譽が初まる、常鑒も戯中 遺品心納 持ち歸 述い異國

木八つの箱に收められ香港丸で懐しい故郷へ旅立つた

て一沫の哀愁が漂つてゐる、こゝは御國を何百里

護衞の芦原少尉談 す、熊川少尉をはどめいづれも の箱に取め一緒に持つて参りま 時計の類も一まさめにして白木 花代值下 議論沸騰 各業別に協議

試合愈よ白熱化して

大連三型組合の拠奥質協議會に定
を除するでは、総数器を開く一常
に定
が、総数器を開く一常
に定
が、総数器を開く一常 覚を持ち寄って決定案を練るこ 死んだ娘で

かさ全世界野球ファンの視聴 $\frac{\Xi}{A}$

軍が勝ち限軍さる二時にか、カ軍役職なく三 ク球場においてカ軍先攻で撃 ゲルフイヤのスポーツマンス は六日午後一時やよりカ 税と か 無経せらめる 黑井技

阿片會議出席

一般解放治療

師出發

に全世界野球ファ

對零

軍勝つ

接戦

騙り損ふ

鮮娼の實父が

極東阿片會語が得

解兵もなく手持無沙次であるため 第二 剛既の吉林出動野戦病院は像

機ごこ神処仲だの控除船村郎南西北坂町遊殿駅軽採地店第二連

もう冬仕度の

天氣模樣

大陸高氣壓が動く

一辆士打七日

でを表えらて出数

純天津産 栗卸 開 始

に慰謝してゐる『長春電話』 をなすこさ、なつたが治療な受ける者門前に軽鈍し私見に難しては無粋で治療な受けない。 は見れば金銭を需要する機両三五番が無値し、家庭のか好に保険を実要する機両打ちが無値し、家庭のか好に保険を実施で、大へてるたので大連署で脱炭中、大

を対五十花鑑成が継載をの記念報が、新五十花鑑成が開まりは前日 巡告を が五十花鑑成が継載をの記念報 が加工名にて現場に向けで要ね。 下四名にてそのうち一名を建し他 下四名にてそのうち一名を建し他 では、新組貨は魅長以 で四名にてそのうち一名を建し他 では、新組貨はを要ねにて では、新組貨はを要ねにて では、新組貨はを要ねにて では、新組貨はを要ねにて では、新組貨はを要ねにて では、一名を建した。 遭難戏克救助

酒

せい

か

名

産

茶り

サビ演奏詩

びら

ず

東京風菓子謹製

電話 九 井波醻吉 43 四 西台西 日本各 90

咽耳 喉鼻 科醫

おります。
まのである。方々映病質の方の爲に強しまれて居らる。方々映病質の方の爲に強しか悪である。
十一日分三國、廿二日分五國、卅三日分七國、投表的助子八銭、美他四十八銭、

翻

湯

振春大道三三四八番電話九六四〇番

イマヅ 恐 型 取 取 間 粉

院

數取線前 今津化學研究所大阪市西區京町班通二

阿度 應 大學 發學都 一

加麗

院

率全安·率虫排の群拔

蟲の気も ぬけてマクニン 康見

マクラゼリ

沢と共 に市民の眞心に送ら 静かに 3 りば き旅立

(=)

る別れのラッパ「国の戯め」がを観れた、同時に常拠年の収表 とた修歴丸は潜る様にか

歌の歌すら冷れ影様な

りこれな際語、直に属 【 奉天電話】 で懸躍せしめた、軍

心脈の家財道具を変附さ

荷物引渡張學良氏の 國際で荷造 佐藤忠氏惨殺の 眞相調査を要求 大橋總領事が鐘氏に

世界野球選手

兵に問題された他につき大概機動 ある 事務所は佐藤忠氏が宝る九月十九 単根調査を要求し支那職よりの感事務所は佐藤忠氏が宝る九月十九 単根調査を要求し支那職よりの感事務所は佐藤忠氏が宝る九月十九 単は州変代表唱戦氏に難しこれが **士權爭覇戰**

のであることが 戦帯の死は第三 かのであることが 気につき 総定害な 数されたさ難題を変が、

支那人も

では、大型の では、 一般では、 一般でである。 同意の 事業に 海州 でいて るる。 同意の 事業に 海州 でいてるる。 同意の 事業に 海州 でいたがける 人女科教の 研究報告集に 一般である。 一般では 一般である。 一般では 一般である。

人の被害越だしく同地の一種選家 被害甚大

をより登画版に続て開催する 海田塚士の観迎會な八日午後六時 東京 では月上来海中の考古學の極い

報告を會脱に既都する。なほ同

前に於て粉整祭典を繋行するさ

支那女大火傷

番地級玉織の磐王氏(こ)はアルコ六日午後十一時五分市内山手町二

酒精ランプで

□ がつて大事に至らんさしたが情防 大全戦に燃傷を致ひ、火は一臓に振 大会戦に燃傷を致ひ、火は一臓に振

7

蠅取

粉

0

を大災事は観べるとて趣るので大き、災寒が観べるとしたが徹時によった、災寒アルコール又はフィルム等の燃焼がによったが徹時によったがでは、 プの危腕器具に對する取締な服 をではアルコールコンロ叉はラ

需要者各位へ謹告

失火罪で告發 吉野町の火事

の大災は一ケ月前出火した際、内吉野町廿一番地籍貨融卓泰成 本品の名は蠅取粉でありますが、蠅以外本品の名は蠅取粉でありますが、蠅以外の南京虫。ノミ。シラミ。毛ジラミ。少女の頭のシラミ。蟻。臺所の油虫。犬猫物でなく、四季を通じて各家庭に、是非物でなく、四季を通じて各家庭に、是非物でなく、四季を通じて各家庭に、是非体質、蚊取線香何れも來年迄持越されても効力には絶對に變りありますが、蠅以外本品の名は蠅取粉のみならず、殺虫剤、芳香の雌雄、大な効力には絶對に變りありますが、蠅以外本品の名は蠅取粉でありますが、蠅以外本品の名は蠅取粉でありますが、蠅以外本品の名は蠅取粉でありますが、蠅以外本品の名は蠅取粉でありますが、蠅以外本品の名は蠅取粉でありますが、蠅以外本品の名は蠅取粉でありますが、蠅以外本品の名は蠅取粉でありますが、╸

鐵砲打ち檢學

S

校校底に於てそれら、秋季重報會 が壁校では十一日午前九時より同 が壁校では十一日午前九時より同 **要乗じ聞と乳母でつ補を分成のタルミナコや乳牛** すで品需必の養菜工人 すでのもるすに 基型巨大・田井東京・堂

朝鮮人救濟義捐金募集

界各國酒類

食

料

00

兩高女運動會

犬印に取る

天氣旅報

政器の調査に関係の物のやう

两百十年 水上

海務協會の無から正式野中の掛金が安慰をは「本郷を登り、正式野中の掛金が安全を受けて本郷のは七日附別東たが修製殿をは「本郷のから正式野中の掛金が安神されたが修製殿をは「本郷のから正式野中の掛金が安神されたが修製殿をは「本郷の様」という。

北西の風(晴)

室管内六名。

三、募集締切期日は十一月二十日とす二、義捐金額は任意とす

大連市監部道二番地 部道二番地 部 接替座大連二二三九番 向は美

主

奉天毎日新聞社大連新聞社 滿中 蒙研究會

F. J'

長春に

馬賊

九月上旬、北京教育で解する人の特別の研究者が組織されたが、日本の大学をお組織されたが、日本の大学を表していません。

田博士歡迎會ご濱

納本會年 第五 囘競技大 會 開 至十月廿五日 自十月 五日

後 拨

人賞者二十等まで優秀賞品差

奥山イオン導入治療所

CAFE TAIRINU

铁

內履物店

座

演開時五後午

場劇連大

沙河口勒商場 電九九七一番浪速町三丁目 電五七一八番

陸

特種 費税 (A)

支那新關稅の

変しないが、要するに迷惑省出

間の打撃だってなるか 関の打撃だってなるか

ものは新江味は 新江味園を背

野は最早時の情

あり解介ないたさの

8本質と現狀

微收機關

成られる事成られる事に関し重要なる野明ある

市場においては外棉並に鶯替安市場で邦人紡製品を除外せる定期の東で邦人紡製品を除外せる定期の東なるが

事宜より十月五二散地に選せる報とる教教でついて在上海権代献称委

| 一年内 | の歌目に隠つて居り、体目明け五 | 明け五日より七日にごる三日間の | 法判別である。 本社 | 一点では | 大き腹で | 大きの | 大きし | 大きし

一六朝大暴騰を織じた原因は左の一次朝大暴騰を織じた原因は左の

京特徴七日報】ニューコ

紐育の株式

我上海貿易業者

こく三日間の華商側損害

三十萬圓に達せん

成行を靜觀

事件突發以來殆ど受渡杜絕

たま現在の心況が開戦に関し 変電によればニューヨークタース特権七日整】ニューヨークター

いとなほ八州八分の三高で大引け いとなほ八州八分の三高で大引け その他の一流譜林は六州/万空十五 飛光深波 前

家畜の生産

極めて順調

世界不況打開に

米大統領乘出す

最近の上海海運界

况全

産

出演定期の前の客は大新三十編高市の東新は四十線高線新三山高線新一山高を入れ端市の東新江四十線高線新五十線高線新五十段高で取りを示した。 一般を観訳であった。 一般を緩動同事五品十個高の保育関釈であった。 「おります」という。 「おりまする。 「もりまする。 「もりまる。 「もりまる

品 妙 豆柄 6 前

13

替

相場

近く重要聲明發表か

大銀行家連ご秘密裡に會見

內下牛期業績 大連民政署管

製管内の
新型な 製管内の
新型な の城との城と の城と

大連の特産各品

は 新規製液を差徴へ居り機出一巡されが 新規製液を差徴へ居り機出一巡されば 質蝓の陸鼻が駆動なるものと動らる場 (観音が)を表現であるも事人報告・ (報音・) に は おいま の () に は いっぱ の () に いっ

月中の

れた結果に外ならない(単位道) 100次10 大幅子 100

地間仕送りあった。

株(保合)

大

四十六個八十錢

全球 (十月限) (100

理到着高 中心三車 上九三車 上九三車 上九三車 上九三車 一三車 一三車

期目類位 為順石版

汽船株式へ 一會



正 全(銀物)之 日本同參質(銀百組)之則00 同一十五十頁(同) 是他00 上海向參看頁(銀百組)之則00 上海向參看頁(銀百組)之則00 上海向參看頁(銀百組)之則2 企業(金額是) 企業(金融) 企業(金額是) 企業(金額是) 企業(金額是) 企業(金融) 企業(金融) 企業(金融) 企業(金融) 企業(金融) 企業(金融)

を 1200 120 1200 120 1200 120 1120 1120

東京期米 東京期米 (25%) (25%) (25%) (25%) (25%) (25%)

一分に離ってある(単位銀銭) 五日の 1年 200 年 300 年

大激減諸雜穀輸出

郷を戦回

四六十銭比率は一部

市理事者に考慮を促す 解退問

图

ないでは、 ないでは、

するもので之が影響は最も重大な 新税の中でも最も重要な意味を有いた三 日一日 教会された三

10,169,9 579.8 173.7 10.923.4 122,605.4 288.7 2.613.6 1.005.7 496.6 3,455.7 13,565.6 345,0 * 900.4 308.0 14.2 55.1 43.6

23.0 177.2 264 57.2 176.2 164 79.3 827.6 57.A 360.5

185.2 158.5 28,942,2 1.819.2 粕件 1.207.1 1,220,5 84.3 188.0 1468.6 487.1

6.0 674.9

宿村三・五〇銭より八圓まで権めて氣樂に戦られる 館 0 五〇銭より八圓

363.8

2.109,2 77.9 1.265.2

白胆豆

豆糊

器旅

南京政府の満洲事變對策の

文世七日の新長郷に設せられた 技書に「和軍は候被駆はざるか」 「中國の軍人」「再び問ふ兵を搬 でも大策は何虚へ行つたか」など

りない事もないがそれよりも指案である。のみならず強氏が南京のではがでからす強氏が南京のでであがでからす強氏が南京のでであるから中央で強氏が南京のをであるから中央で強氏が南京のをであるから中央で強氏での東にはであるから中央で強氏での原像になって来た。東に傾南になって来た。東に傾南になって来た。東に傾南になって来た。東に傾南になってなる。

京にて

が明して居る。 軍悪の関信失墜 一人の支那単忠が程との合 一人の支那単忠が程との合 一人の支那単忠が程との合 で総数をやつて居た際、一人の

無策や非難さ

程を取締措置を取られんことを要望す 保障し得ずば日本は自衛上適切な方法を講ぜねばならは貴下の義務である、若し取締り充分ならず在留民でである、これが安全保護は支那の責任で上海に於ける。

の處置

を難詰

樞府の對支强硬主張

きのふ定例本會議の質疑

南、安保茶根以下關係館出際、先

〇年、八月十六日調印)商條約御批准奏請の件(

一、日本國ミオーストリア國問通

分を

型である、これが安全保護は支那の 對行爲である、日本原民の支那に於け

市中に貼附されてある出兵開戦を要求し

自衞的手段を採る

村井總領事 張群市長に警告

北平特豊七日襲 | 料張融氏間には南京聡東融派の安協成立後の兵力保信問題に就き或種のに使た默恕が成立と翻修、駐船同時氏共使將氏の整力さ毛腕を必要さするに至るべくその場合に使た默恕が成立と翻修、駐船同時氏共使將氏の基本軍隊は緩々河南に集綿を開始したものさば、お分野地が成立と翻修、駐船同時氏共使將氏の基本軍隊は緩々河南に集綿を開始したものとは、

方面に於ける觀測

特殊機益が支那側多の補牲を排つて獲得

取締不充分な

的代跡を設 る本際存脈美

党民 報告を表いらいて、 は今後の時間推移を見て政府より で強い、年後一時五十分設會概念院 外交調查會は

ていたつたのは陳銘樞氏等が蔣介石氏の命によって巨額の金をもつてた、程は殿東鵬さの安殿交談によって廣東側の態度が軟化したので、一路でのでのである、原東嶋湾カ海が勝にに難して腰を聴撃を記されては直ちに致命能将撃を斃るさころの上海財界の有力者が蔣氏を擁護するた、程は殿東鵬さの安殿交談によって廣東側の態度が軟化したのさ、この際際介積氏にた海は殿東鵬さの安殿交談によって廣東側の態度が軟化したのさ、この際際介積氏に上海特景七日登一時下野すべく解へられた際介積氏は下野の決意を飜へすに至っ

献も休業

委員連名で聲明書發表

の解作用起る

三、大統領に聯邦準備銀行の貸附をゆるむるため同行貸附規定の改れが記を議會に提案することを

れたが――彼女の脳の中に支へて一彼が居て、戦弱に、云の騒めてく

喜美に

りして輝つた。

でも言葉だけは、観坊をうに云つ

ある、へんなかたまり、

节前

は事節無機なりを続明されなめては事節無機なりを経合し無能なの獨立の 萬福麟氏 近~離平

000

内機盛七紫

加いて、 がの頭ってわる方で、 を変異は作用を を変異は作用を を変異は作用を を変異になって の源泉である有。

*OO

の大の形状貌効形

が、一般を のだが、一般のいふこさは、いつも がない。 をのだが、一般のいふこさは、いつも のである。 をのだが、一般のいふこさは、いつも 「では、便のさころに来ておじま

さいふこさであった。

操業中止に決定 海工業同志會 陸戦隊に工場の保護を依頼

一年後一時日本人クラ を全後の海野にと が歌歌の演習中郷にと が歌歌の演習中郷によ の郷野中郷によ ○邦人概能の言業

に對し貸出 をなさし

第二の反抗

三宅やす

家田の後へこと、「ない」というにから、彼さの歌がした近り、では、かっぱ、ないことではないのだが――郷りってかれて、ひけめ部りを感じる感にないことではないのだが――郷りってかれて、ないのでは、かってはおない。 ではの情人で、またいよく、どうのではない。 ないことではないのだが――郷りってはおない。 ないことではないのだが――郷りってはおない。 ないことではないのだが――郷りつてかた。 後で、またいよく、どうにか決心をしやうと、彼の下流のではおない。 なばれてはだつた。

「間に不様のないない。 に「短」を受け合の態の に「短」を受け合の態の にでは、 をでは、 でいた。 でいた。

股 に吸ひつけられて、フラノくさい。 で吸びつけられて、フラノくさい。 なの事などおくびにも出さなかつ す一度、どうしても足が彼の下穏 たのだが、家一をたづれた芸暖さ を で吸びつけられて、フラノくさい。 ない。

一个

ですのよ。たつた五分位前。

途中でゆきちがひなすつた位です

臨時派遣費 本は登一中華民國時局に関

土億弗の資金を以

新金融機關を

設立

白垩館の經濟時局協議會で決定

である、子はまた本日

ント發表

おしたで、している。 こことでは、 ここと

の選替又は突香、駅祭政は日本人の外出は鍵

激素良氏は満州問題の著後歳数に がかてあるさいふが他が続州、山 で山東の織後標軍の帯観を求めて 一軍を保定より山瀬間に体動を命 では、第十九、何柱國軍の第三版 續々集兵

能を戦るので在や者に を戦るので在や者に を取るので在や者に を取るので在や者に

んぢやない、さ事美の小さな心は、とっまで、無理をして達ひに來る 「僕の触力が概念だ」

ないます」 ないではかたくなって好んだ。 ないではかたくなって好んだ。 さう云つて、女中はスリッパをたのからられませんよ。少し上つ すると散髪かお風呂にでし いやうな。もちくとて居るさ 「さあ、どうぞ。ちき眠つてらつ

こくフランス首相さいはとして て全國的金融機關を 人大學 一次

長城二千か引速れ緩州に鉄器した に勝騒な申し出たがその後速弾な という新氏が附近に出て、六日戦略 というが、大日戦略を明し出たがその後速弾な

開書の型式等東北等

宣言文

んこさな遊戲した

貧血諸病に ブルトー K

神經衰弱に サク 月月 会会 L

虚弱兒童に 疲勞恢復に 中ヶ月分 二四三十億 E"

全國五百有餘官 氣管支炎に ブルトー グアヤコール 中ヶ月分 医医三十维

企图

活 ナグラムは 株 式 源泉

ブルト質値

友吉商店

澤世

nni

nan ппппп

בחחת

第であります」さいつてそれを紹 時が来たから総君の意識を現む次

れは又何さらた事だ、歌風の傑がそして彼は一ぱ萬国民の難欲を凝ったってあった。

五、開車州自北 八、海遊會社

た事があつた。銀下派に使って金 共間満洲に金紫、観彩の難ひを 共間満洲に金紫、観彩の難ひを

市団の風地盤さへ廣東京中傷▲多年製兵の財戦と

次長裕川都大郎氏は七日動低の途、東京特電七日襲』淅緩騰率部新

鯔商事部次長

大日華銀行

い一番の対座なり挨拶ならた。ことに収るゝ。彼が大連に乗めて、いけさに収るゝ。彼が大連に着くや機をでした。

しは整治

て勝識が勝職した呢く、其是和は此銀行合体も昔の金銀物に對し

かしそれが大きな磁盤を懸くここ

るため知らず識ら

選び、民内職の

形内臓の腹壁もあり、寒に

句子」▲外の家で自家の子が殿

は常然の措配だ▲りが驅逐艦の声でがある、それ助けに行け、これ

以て金資本の日本銀行を溶け合ふ

「に就經を表むればこれ終すげなく 突つ幅られ▲社くもならず遭るも ならず短聴慢間の難さある▲「残 風に吹かるゝ鳥の齢二つ―職者

は銀費本の支那銀行も繁金中値を

果す▲窮餘の一策、閻礙に安盤を

婦人の病は婦人の手で

永井婦人醫院

世話 は 大川の十三

資本五億那、大連大廣場の偉觀

を掲す所で、質行され、質符され、

を三十萬國滅統

塚本長官談

家本長館は七日開東殿に成て時屋 成の上京説や同殿明年座操築総成 が行政整理等監蔵の置じ題に開 したの城く部つた したの城く部つた

紫摩整備のから近

交渉問題

題協議

日露漁業條約

内田浦鏡線裁は七日午前窓天附近 の戦戦を観察しその他市政公所を 1000年につき艦隊するさころあ つた『奉天電話』

明 115100 何ごも言への 解集 [単位 | 115100 | 何ごも言への 解集 [単位 | 115100 | 一 115100 | 一

六日大蔵省議で決定

東北金融改善を

トに致った

當局に

滿蒙研究會より提出

書の秘密に関する私極、智能自由的極極利の停止を意味し家庭、観的を観点の許容せる基本

グ大統領は七日國家緊急会を養布

アリウニングは土

下リッニング際式に内臓形状態は 再組織の命令 可組織の命令

割節約

車間産 初来。 東 東 太州灣 鮮位 版 (図)

日

植民地特別會計

本年度の部入院職は監視を強いした。 ・大概要を強したしてあるが、 ・大概要を強した上野に今次の事態に が学を出した上野に今次の事態に が学を出した上野に今次の事態に が本年度以下たるべく確に日本十 真個の 概本年度以下たるが、 は被すべく後つて明年を離りが被戦されて もしたら戦餘金も本年度よりは五 事のもるここでは る

を向らしく從つて明年度課算は後の解散をはかり都合百六、七十萬個 国を深せて送入出の辻徒を合せる をはかり都合百六、七十萬個

事業等は飛ど覧現べ事能さの観波振まなりに降二千萬四の複様さなりに降二千萬四の複様さなりに降二千萬四の複様さなりに降二千萬四の複様さなりに

職事職の明昭和七年度特別會計画 の能入實績を基礎さして先づ能入 では、立て然る後能出計算を がは、対域が、基礎でしてたづ能入 では、立て然る後能出計算を をは、立て然る後能出計算を をは、する。

大学野より野に倒百般十萬個を変するの餘像なきこと、なる密であるので、同殿さしては政師の方針によって後出たる行政整理の総合によって後出ても保むの職がが一千点回の一物級のでものでは今呼吸正せられたる新租税である。

說

剛東廳 明年 新規事業は實現不能 一千萬圓前後

部化せざるを得ない。 満洲事變 でが減州を親琴して、恰も戦争 では、 政友會の森郷移一 では、 政友會の森郷移一 破れ、日支兩國民の政情は愈るならば、日本人の際忍も途

稅制整理案 審議方針

滞散所の御殿の網際

一様の魔地に導くものである。 一様死の魔地に導くものである。

◆さらでだに不規の今日、泰に銀 安さいふ有利な地位に居を占め

ふこさは紹展において帯画の

內地株引安

尤

新豆聢り

ーの群出に備

以は貿易権順し二三十錢高さ引作Pの東新は三圓四十錢安に引けたPの東新は三圓四十錢安に引けたPの東京は三圓四十錢安に引けた

柄 寄值 高値 安値→

とたいこさはあるが、ほんの先 が、そんなこさは絶對にない、 がの短く傳へられてゐるやうだ かの如く傳へられてゐるやうだ

後四時より外租官邸に外務、農林館天羽帰事官を搭数したが七日午

電機り電應のため出費を延期能力 によく響であったが管別。所家経

意まテル液徹所の積極的な領

大豆軟調

れない、満鐵本來の使れ等か驅逐する前提さ

海事官より詳細報告を職取する衛間保官の打合せ會な開催し天

低の學定で交換は静遠後開始の智事官は十五日頃離京モスクワへ轉

が針か無へる事さなつたが天羽歩

手形交換高 大連組合銀行

藏相の斡旋で

一三日中纒らん

理案

聯盟關係者

解決を奔走

田で10つ谷岡戦事よりの無行も 使燃酸的からず谷所に本戦事代戦 は当からず谷所に本戦事代戦 十四日までに日本軍が端線附屬十四日までに日本軍が端線附屬

11再開されることとならうご良いでなるので理事會は多分十

現に報話してゐる 地されんここを要談し關係者は能 地されんここを要談し關係者は能 献して理事者にはグラン ▲紅松雄二氏(支那税務司)東京 駐在さなり七日出帆香港丸で家

大統領緊急令を

發布

閣

總辭

カの極端に、彩熱型に加さなり。 それのみか脚元を見述す反射器を もれのみか脚元を見述す反射器を がした。 らず▲「ちえがあの小骸がへマ 特に流蒙に、東亞の魅さ代とた忠 地子、東西の魅惑者の強性を を開かる天公愈 を開かる天公愈

○現物後編《線也》 今現物後編《線也》 「大豆」 「無來高 十車 普遍大豆 出來不申 日來高 三萬秋 日本高 三萬秋 日本高 三百冊

當市急

・ 1 特権金銭場が日本民間において ・ 全輸出弊止離有力に行はるさ見て ・ 七百兩を割つたので答市引限急騰

二一一一後編引 二九六三七 一一一 九九二六 九六五六 産婦 ||| 辻 辻利特製の 利 食

ウヅラ粕漬が 料品 部|| は附送御地内

盤 正隆銀行

株学符・建一二大八百英上古株学符・建一二大八百英上古株学符・建一二大八百英上古人八三號、は丁三九六〇及三九六一號(株学符・建一二六八三號、は丁三九六〇及三九六一號(株学符・建立大文三郎政名養(第一新株会株引食分) (第一新株会株引食分) (第一新株会株引食分) (第一新株会株引食分) (第一新株会株引食分) (第一新株会株引食分) (第一新株会株引食分) (第二新株会株引食分) 横銀 满墙広面



大中 阪日 屋文

二二五五五四00 高五五五四00 高五五五四00 高銀新 三二不不解新

軍に經濟的理解を持つ上に於ても萬人多體繁及利權等の金穀に亘つて、至極要額よく報道關係資料を蒐集構造したもので、各級維護的政策を持ち、 大連市紀伊町

一前 編一清 蒙 鐵 道 既 論満蒙鐵道。社會及經濟及係該影響

鐵調查課編 送和二四班

五三一二三元の九九七八〇〇七八〇〇

刊新最

滿州及接壤地域地形圖

滿鐵地質調查所編 鬱隆縣 羅

000EE

一、四八〇〇

100 1110,00 最新清蒙 鐵

四京

●一般看板●美術工藝の業務擴張 板

不時計

綿糸續騰

野田蘇南工芸

備の薄いが配をれらって

かれたりしないで直撃家に属て頂 かやまらりやう、さいふのはその

解散は午後三時の鎌足ですお子供さんも伴れてお越し下

B

さいふに学侯から来る線戦作用が さいふに学侯から来る線戦作用が さいふに学侯から来る線戦作用が

者し不幸にして此等の割を受け他

持會集期 合場 物場所日

大正廣場停留所

十月九日午前十時集合

臺子山平田農園

の原版は十

十一月の高

「一ではいつたり動したりする事代」が絶えないやうです、平生なら口

滿日婦

團員

の影響から智能的な犯罪はますま すがくその手限も攻対になって行 を動きして金銭の静脈横倒をし があるとて金銭の静脈横倒をし

事性が何時起らなさは云へません

大変でありません、しかし不能無いたないに今のさこれを選ばな事他は幸びに今のさこれを発展する。 しかし不能無いないに今のさこれを

も匪賊の害け

続いだら

きころですが、今のさころ全く にはそれんへ窓続がありますから時 節概ごく場職でさいふべ 市街地へ潜入するでせらが、彼等

た見ても、窓の明けた、四の外し

だを見ても、窓の明けだ、四の外も いのですからこの大事な證跡をな

特別な重い部に處せられるのです。 にはそれん 一系材がありますから

です、で今の妖態では州内も奥地から彼等にさつては戦に辛い次第

智能的犯罪が

これから殺伐な事件がおほ

大連警察署

千葉司法主任談

京氣の深刻化に

信次のお父さ たっけれどものごろは、

などは、総一様だつてかつても はすぐ山にいつたのです。

能次は、勧めはかう考へてるたの

た。なんだか感でも 日日にたって

すきな花な、かつてにえらぶんで

(E)

ました。値次は、根のがから、なこが、草の中にまじつて突いても

風が酸の方からひえびえごふき のうちでは窓い敷さんがあて、砂をうりさばいへぬました。一般同じこまないつてかつてくださそびへてぬました。 徹次はここで 度同じこまないつてかつてくだされなりさばいへぬました。 一般同じこまないってかつてくだされなり しませんでした。 信次は、返事を さ のうちでは称い製さんがあて、花りもつちひさもちがしました。二 村 りもつちひさもちがしました。二 村 世 にはいへませんでした。二村目 いさはいへませんでした。二村目

題つていきました。けれごもごこ わるいお花ばかりのころ

りがたくてなんごもお歌ないひ さつてくれたのです。徹次は、 こだの低次が、いくさ、いつも

二階のがから、しめつけ れば、自分は壁校へいけ しめつぼい風が流

おにぎり、風呂敷、新聞紙 あるのを見たり、平和な牧中たち を製作、かどしのやうな状態のためとに繋が置って るのや、機もためとに繋が置って 今度計議しました。あの縁こまやかたのもみたいこ満日婦人職員のなったのもみたいこ満日婦人職員の にだ大なグレート大連の西部 にだ大なグレート大連の西部 **産山屯へかけての丘や川や畑が給** 臺子山 の機械に殴まれ いあの線にまや に経過して一萬一千三百四十八個 、さいました。その情報の熱心によっていた。 一ぶのです。値次は、ごうせかつでした機ぶりのいと、音の多いのたえら 意されたらなほ便利でせう、 ・ が残機び用の小さなシャペルか用 か残機び用の小さなシャペルか用 かなおいませうが関熱用 もちふんだからしかたがないさお にするためのものですから関負の は職員全體の親権をこの すま居てへ揃販上富豊を地生白種各 …人店当の問案は深别餅即付奴即 切り茹でてパターでいため響

人参は郷ら金でおろし玉子を入れし瀬宜に丸めてよく赤立つた油のも適宜に丸めてよく赤立つた油のし適宜に丸めてよく赤立つた油のしでおけ、これか味醂を敷御をませた形で煮て鰆と続合せ香の物を こ馬鈴薯のボタいため

※ながなーでいため腕さ味の素で、窓をパターでいため腕さいて対害されていたがった。

機動中家に留守からてるた戦さん やうなこさになります、髪年天の であるとはられる 「いかものを三十銭にも五十銭にして
なるのも様常かります。これは
てあるのも様常かります。これは
てあるのも様常かります。これは
であるのも様常かります。これは
であるのも様常があります。これは
ないかものを三十銭にも五十銭にも し一度これに感じや の洋酸なかたられたりしたの洋酸なかたられたりしたが、かうし 「御主人がズボンにイン ないやうにして頂きた につれていよく、巧妙になって智能的犯罪は不能無が溌剌にな

奮つてご参加下さい

忠

輔

劍

アと派の結晶たる金虫柱の珠玉篇。 特別 かんして成功せしめた名長 神徳 寛藤五百枝、志村立美

爛た

る

この

集積

+

五

卷

內容見本

を味噌さ酒を混ぜた

けて玉子煌錦にパターを敷いて焼 を築り合せます 本鮮味噌畑さ人参おろも揚煮へ 三里手り 切り、肉と菠薐草なバタでいか鳥肉は細かく敷み液緑草も小さ 七夕渡稜草、蔵、香の物小村玉子一ケ牛(二十四夕)

見童向きです おか

お辨當の

L

愉快なお芋掘り

滿日婦人團員親睦の為の催し

をおつけ下

響が随

感

大学、「大学文学の分野が、文壇不振の別されてい文学は、今や紙魚の粉です、科学も美術も政治も、一卓の料理すらも、大衆と、か御警接をお願ひいたします。

「たい、大学権は、一作一作に驚異的名篇と巨作のつるべ撃ちをした彗星的人気作家と言い、大学性がのとなった。までは、一氏の超人的な異積は、早くも、全集の偉機をなして余りあるもので、本社を始め敷社が出版権の懇望を争ふところとなつて居りましたが、容易にその話を得なかつたものです。大学の直にといて、後るに、今秋はじめて、近業の巨篇標車、牢獄の花嫁など、現代的感覺をその無限の構想をなった。所んでください!本社は全日本の吉川フアンに、ました。成んでください!本社は全日本の吉川フアンに、ました。成んでください!本社は全日本の吉川フアンに、はがきで申込めば、か御警接をお願ひいたします。 10.9 牢獄 よ! とけ 設坂東俠客陣· 具屋組 戀 金 女來也・飢えたる彰義隊派の城、業師の一年以上が久作品の最大

變麝香猫

は唄ふかんか

ん蟲

景初の教筆にして最大の快作。
吉川氏のみが覗き得る小説が世界た
吉川氏のみが覗き得る小説が世界た

花

地

大名長橋! 本 日 象標書 堂 本 日 象標書 堂 本 日 象

3

3

りなき八客の興味と感謝! スケールの偉大さ、近来の巨鷲! スケールの偉大さ、それよりも同語

帖

戶城心中

春秋編笠節

の花嫁

處女爪占師

雅つて、日下キングの人気の紀頃に 雅つて、日下キングの人気の紀頃に 探偵的興味に著者の楽晴しい名重が 探偵的興味に著者の楽晴しい名重が

ファンを讃歌せしめた傑作。大阪朝日新聞二百萬の副者を熱社せ大阪朝日新聞二百萬の副者を熱社せ

歪地輔·劍難 大人 (第三配:養養 和 立 美 (第三配:養養 和 立 美 一直調 齋藤五百枝 「高調 齋藤五百枝

金文字函入平色箔押豪華美本。四六須各冊七百頁太艬網地裝特染色 絢爛たる豪華本 色刷挿畫廿枚 全十五卷申込金なし 切 册

一月廿日

町番六下町麴京東 九三六九二京東替振

下さい! 和 洋 連 ◈ 大川紙 = 0 9 四 五洋 各紙

児川 金



人阪 屋 號 書 店

東京 では、 でいる。 本名では、 でいる。 でい。 でいる。 **静春哈爾賓**

院醫井幅 皆九五八四話電

回配本開始

出來榮えです即刻お求め

戶

國

志

新聞をして夕刊敬行部數を一躍信加 鳴門終帖と並び得される快作。釈知

製山る締船版りない名目。 藤風的時代のトップを切つた、氏の 藤風的時代のトップを切つた、氏の

ぶ雷鳥銀河まつり

+从七連西連大

任告現代権
が
一一色別刷の

すきない。

ゆされば熊田殿は夏に限っ

◆秋の何味の樹りなられて、脚かなる彼の世々の雪が勝を遠ほして避かに 西方部像の背波を鋭む住くさも 所がまるさもさだかならの的吸三四 解かなる彼の上に浮く。

課往來

遭逃颠倒本町藏 豐二二二〇II

上が人の様態に を開めた。 を開めた。 を開めた。 を開めた。 を開めた。 を開めた。 を開めた。 を開いた。 を開めた。 を開めた。 を開めた。 を開めた。 を開めた。 を開めた。 を開めた。 を開めた。 を開めた。 を関いた。 を記述される。 を記述さる。 を言述さる。 を言述さる

秋色濃かな風情

山、誰か知らん此の大陸師懐権

り離れく或は地上に個ひ或は上な上れば秋野祖々の老松尚枝振

「公主論」関す

を拜受

警備船に衝突

は一般では、

●車棚の彩をなぶるが知き原風

日

鋸で戸を挽破つて射撃

重松大隊の出動で判明した 孤家子地方虐殺の跡

敗殘兵の集團

負傷者經過よく 漸く愁眉を開

長春の衞戍病院に

省政府の布告 戰 死者 慰靈祭

る來出の賴信然斷

Powerful and Reliable Medicine

for Gonorrhoea

特製リベール!

特製リ

に優る

薬な

常習頭痛と不眠症

〇 市 支 沿 岸 衛 東 沿 岸 ●中華員■(一名利比児) の患者に警告す 、異國人種より傳染したる病毒 は極めて猛毒性を有し頑固な す効なし、この場合特製リベ ールは物凄くこの猛毒性淋菌 を殺滅す。 七三日日日中

大阪市東區南久大郎町二丁目 大阪市東區南久大郎町二丁目 免分分分 新替次版三六0**》**

本日より五日間 冬 されいな新しい品いる 物 出

シュークリ 別ベビーシュークリー 木 /文=子

敦賀 町 食堂満 西大舗

朗かな家庭的ホール サービス…是非一度…… 日支英 料理 さ 畝 身的

、今迄尿道に繁殖しつゝね 無數の淋毒菌はこの恐る 無数の淋毒菌はこの恐る

かるなべるので

田村商會職支店 電話五一〇単

リベール臭を放つて排泄す出時速くも著名なる効果を自啓する。

本剤の優れたる點は

人自 及 理

一、真媚裁機部高 す 4.0 三服

學生服部開設 全系び

何も彼もレベルを下げて

明是 緒 方商店

4 順た物名一各 6 本ん 玉 造物子種梨ご 月見農園賣店 旅順市月見町 見 農

う旅生果日り

旅 順 商 店 內室

(四)



到傷兵 機需量量 関合、五十単限一等 をなせら をなせら をなせら

類面神經痛と頭痛

安美町一よくで翻まることが多い、医薬時にはも利けない程言しいを素明にはも利けない程言しいを表しいとが発

隊備軍曹の縊死

安東神社の裏山にて

本邦製治林楽リベールが海外諸國に於て最も勇敢に數多き歐米治林楽を壓倒しつるあり而して醫樂兩者間に大なるセンセーションをまき起すに至つた。 現代治林楽の第一人者として內外人間に絶力殺菌性尿で化し放尿時みごと殺菌作用を行ふを以て今迄憂鬱なりし患者も服薬型朝るの強験者の質話者くは、五日分の試験に由つて事質を知られよ。

に一大物行場を繋び、 を立て心等や数で表し、 をさの事で常地大内紙 をさの事で常地大内紙 をする数二キ では際務行場の装置。

上告別式

古林に飛行場

神經の痛 しびれ引つりのれれ 訪る」質

懇談か

撤廢を

安東憲兵隊の意嚮

不穏の行動

駐屯兵逃走

【四平男】 鎌道東支那新市郷二萬 郷倉長山添剛だの住民は11 支の緩局を機さし継承 が変異へた総つの住民は11 支の緩局を機さし継承 がを興へた総つの住民は11 支の緩局を機さし継承 が 原動へた総つ

四平街に

自治機關

冷氣

直接申込われ送料不要送躺す。

東らんさする店ありご聞く、萬一品切の節は養賣元へ
東らんさする店ありご聞く、萬一品切の節は養賣元へ
近来りべールを購はんさする客に對し獺に無智なる者

マニラ シブー デバオ 北平 上海 南京 天津 北平 上海 南京 天津 北平 油膏 頭島

海軍 魚 問用

屋

達鉾

井町正八

渡 電衣 五服

円地海外到る處の薬店に販賣す

と答方配に運動中の配田 東天政協

位 全く平穏に帰らたるを以て生る四 佐て来た安東郷筆職合分會は安東も の典敵なる行転を執り軍職を維け の大きなの失数と同時に直に出版

τ

モミ

六八八番へ

最即に限るが使転に

の入電

藤田會頭より

り代表者二名完備総に出議論成の り代表者二名完備総に出議論成の を対した行ったが四日 出職部総への監配を行ったが四日

選りを受け赴低した飼山口融電は 「佐畑」 「東第十一師既長は六日 「佐畑」 「東第十一師既長は六日 「佐畑」 「東第十一師既長は六日

厚東中將出發

を実施地局長代理場系が氏は歌低 に取りて管下派警官十七名な探集 に取りて管下派警官十七名な探集 に取りて管下派警官十七名な探集 で後日本軍の指揮の下に安東の 治安維持に専心努力すること

決議文を提出

安正常倫の各市備除はいより 冬籠りの準備

の通りであるが六日東海林中隊長より出跡部隊を代表し居住民一同の動場形が譲着した

守備隊を慰問

筋部隊に動物後を送つた事は既後先に熊岩城居住民一間より當地出

慰問袋に感謝

岳

軍司令部及び継續事館か訪問した を表記日多内氏外観名は大會の決議 を表記日多内氏外観名は大會の決議 を表記日多内氏外観名は大會の決議

奉天に謠言

見失つたがその中の一人は陰部 順通統領を強ひ総配の機れるの になって選走したさ

有力者で會見浦州問題の座総會な大阪融談にて落合い同日大阪日支 大阪融談にて落合い同日大阪日支大阪融談の午餐會に臨み午後三時代より大阪保樂部にて関西

商埠局長訓示

日

たる意情安東歐語會職は四日を安

荒川委員上京

一四萬五千二百九十三 一四萬五千二百九十三 一四萬五千二百九十三 一四萬五千二百九十三

奉天に强盗

が目下事四職隊より飛校の率ゆるため前職隊兵の影响を受けるだけで観察が開兵さして駐在してる

最終者は艇を繋出してもるが健水戦機 戦に艇を繋出してもるが健水戦機

長春は賑ふ

政職もが收入減のため如何でも、法院と駆除政局でが登場では後来が天高人の外養工制が置入るが時間のため総典の途絶へ地が、時間のため総典の途絶へ地が、

囚人食料缺乏

例年より

乾麵麭を配給

新政権であった

自警團を改組

● 三行河 金 介 **
● 被履度 金 介 **
● 独履度 金 介 **
● 十千行回 金 四國五拾額
● 二十行函 金 八國五拾額
金 二十行函 金 六 圖

までは他店より

緑スツカリ験なひその風の自動脈組織以来市

旅

高さめた縁近子や手配の充分さけ、 は二時間で終った、 城兒を館へ色、

軍隊戰時給與

『族團』九月中に於ける旅順戦職 まり歩く流洲在伴者にして楽歌せ より歩く流洲在伴者にして楽歌せ を着四十五組版人覧四百名、内地 る者四十五組版人覧四百名、内地 吉海線問題等であるらん

東金一九〇十八個 一十八級、月末現在四二七件二 一十八級、月末現在四十一個 一十八級、日末現 一十八級、日末日 一十八級 日末日 一十八級 日末 清獺農物課記憶の第十七屆南部第二四兩日窓職地方事務所前極武武 場に然て解鑑する出品希望者は地場に然の本年度森楽品評者は二十一二四兩日窓職地方事務所前極武武

出荷組合問題

第14月17ライター食社 部員敷名募集で履歴書掲 で本人来談あれ 大陸宜算社 「アンプロー・大陸宣算社

十日の献日楽鵬造場に於て石原紀 たが、楽鵬道場に於て石原紀 もたが、楽鵬道場に於て石原紀 もたが、楽鵬道場は於て石原紀 を戦するときに決定 を戦する四に受験者の現院級は左

小口 信用無料手 者狭可一九七 吉 者狭可一九七 吉 ののあい 大連市西通三五系

たき記聴懐してるたのでりつこれたき記聴権とてるたのであってい

和服裁縫に心得並に本人來談。三井吳服店異順規縫部本人來談。三井吳服店異順規縫部本人用

力會量の事態に残めた結果自己干部職職で職會勝立に配ては単素極

旅順商工協會

時間の推参採収欠等直に概式をない。大名に選したので第十一先づ指導のため中止してゐる次等で 来下宿閑解な遠間数二筆位

火 公和 芸が生来 ネール大振襲に付三十名 東町リリートを 電話三四一六番 コニオンバ

K

大間食堂は林安に利用の便か、十七八別事

八二〇三番

安居アパート 電話三九五三 田 部 弁 電話三九五三 田 部 弁 電話三九五三 田 部 弁 電話三九五三 田 部 弁 電話三九五三 田 部 弁

貸家 根々わり

六九四二番

四六九二番

これ以上改良進歩の餘地なき本年の最新型 廣告の優劣よりも 質物の優劣が總でを解決す あらゆる類品を比較研究 を割まる ではの 有煙炭完全燃燒の理想品(権目をどの本籍選 株式會社湯淺七左衛門商店

理代地各 北二條町 千代田街 一道街路 進

通勤家政婦 東京一切一日一圓一 東京一切一日一圓一 東京一切一日一圓一 東京一切一日一圓一 東京一切一日一圓一 世級は國家與國の基本なり 大連市派達町五丁目二百一番地 家、リ シ 再保 「一本」とで、成 門 期 來 る 油 断 大 敵 倒れ の 先 き に 四 ツ 目 印 に 日 せ 恵 病 製 誠、 他 育 祭 婦、 常 に 召 せ 恵 病 製 誠、 他 育 祭 婦、 常 に 召 せ 恵 病 製 誠、 他 育 祭 婦、 者 に 召 せ 恵 病 製 誠、 他 育 祭 婦、 本 養 市 山 縣 遺 を 本 市 山 縣 遺 を 本 市 山 縣 遺 を 本 市 山 縣 遺 を 本 市 山 縣 遺 を 本 市 山 縣 遺 を 本 市 山 縣 遺 を 本 市 山 縣 遺 を 本 市 山 縣 遺 を 本 市 山 縣 遺 を 本 市 山 縣 遺 を ま 市 山 縣 恵 の 木 一 高 の た ー の 九 番 淡尿器科 皮膚梅毒

大連西遷·常盤橋·西廣場中間

理話七五二八番

型機師二丁目六〇香地 型機師二丁目六〇香地 地内・ツギオ 地内・ツギオ

勤通

醫院

皮 軟 権 性 庸 崇 病 新 病 新 病 新 病 新 病 院醫中野 一四四六電·五二町野吉連大

秋縣·科兒川·科內 子張井奈 医丁 荒 院醫井 五町部敷建大 樹六八〇八電

濟生醫院 表語セハ六七 病

引越荷造 海南區送 通顺代辨 金州一定期二回 大連市武蔵町七 增田貨物自動車運送器 聞話七三七〇書

療開

大連市計算一二四

牧野沃度診療所

電話二一六三〇香

翠克 海道の四寸的 酉

福壽堂

更語四二八〇番

西広バ西通電車道

の連大 R 大連市岩代町十香地 電話八五九九番

病料

ュ

ウリ

署九八七三話電 科 外院醫森 三二通部監連大 000 世のニニカ語電

整

運設ンゲトンレ 正 行 田 山

車下前泉温サドミ町日春

左ル入町狭岩

院醫富守 井上醫院 次 成 成 成 成 素 表 表 表

門專科内

(搜寻多彩包丁包訂建沒市建大

、 、 、 な所代表神郎草蘭氏は内外の事憾 に使り敷低学館中の戯三日正式に に使り敷低学館中の戯三日正式に でである。 の間代表神郎草蘭氏は内外の事憾

戰死者追悼會

送り杜絶果物の奥地 新州軍には赤軍侵入したこの吸が 信じられて大鵬さなして居たされ 民た共航では通常の珍鯱で時局に 居た共航では通常の珍鯱で時局に 居がでも此の吸には根盤心配して たでも此の吸には根盤心配して をできるでは通常の珍鯱で時局に 居留民大會 吉

旅順戰蹟見學 地方、 大會、民會機上に朦朧すること 施に決定したが其郷機さして六日登 施に決定したが其郷機さして六日登 を設済法を違めたそれによるさ先づ 大會決議を政府その他各要路に打

最新質和合力月中に於ける製 時局のから名歌の歌光を強げた株 一十月年後二時から自塔公 もた常日若と南天の際は小野疾歌 とた常日若と南天の際は小野疾歌 とた常日若と南天の際は小野疾歌

蔬菜品評會

天津ポー 大津 ボーズ 天桑堂

伊勢町大竹下商店號三九三〇 伊勢町大竹下商店號三九三〇 伊勢町大竹下商店號三九三〇

引越有物荷造 發送迅速·通關手續 發送迅速·通關手續 下下。 東北須剛五九個以至寸 東北須剛五九個以至寸 東北須剛五九個以至寸

家政婦(流動派遣) 附添婦料含量低應得相談 犬

報次第直ちに参上致じます 一時間修繕 で直ぐなほじます で直ぐなほじます

音器

大田田特別の店舗の方面を対している。

福力治林新藥 強力治林新藥 Torkonobin. 義先生創製 質 一堂主風 呂崎 おかぶく 箱手足の痛む脚方様

盤中川運送部

新古 金銀白金ダ

吉光 大連市伊勢市 上東田洋行

東中 の御用金は 吉野町一萬堂 電話七八五九番 吉野町一萬堂 電話七八五九番 東イブライター

支那服の準備有日本橋原

肺 肋 膜、中 氣



マッサージ用に理想的です。一方のは脂肪を

月印をつけてお顔をお拭きになれば お拭きになれば

誰方様にもぜひ必要でどざいます。胎肪を含んだ サテナ月 印をお用る下さい。 野子の方の



店商吉政保久郡本京東



ウテナ月印クリーム



ත පත 紫檀細工責任販賣 大連伊勢町(吉野町角) 支那各省土産品 亚三麻雀其他 回交公

察

燈火親しむ

机上二

主要なる技術家諸氏
工學士
不既の品質向上のほに日夜 農學士
一个既の品質向上のほに日夜 農學士

J. 21



容美の秋 先づ第一には肌膚に適つた石鹼です。

作用が特別に緩和で、 しつどりと整つます。それから良い自粉です 顔面と 何方の肌膚にも必ず適つて、 ○ミッワ石論 肌性膚性 併も爽然と落ちて了ふ 毛炭の 柔軟に且

> 質に美しく仕上り 洗ひ整へるかは 如何によく肌膚を ど永保ち致します 剝落ちず、驚くほ 分ります。乾いて 附けて見るとすぐ から水刷毛すれば サーワ白粉を ミツワ石酸が

即はち

用代乳母品一第外內

-

掛九九八六話電·六七通西市達大 ジッ

敷物漆器 家具装飾 の滴 ▶南京虫軍全滅

気の利いた 家具、裝飾。

東京 0

きの

整橋にて

横三路(注)

爆撃を投下

・朝來わが軍の飛行機は不佛寺

敗走兵に

脚を開始する事さなつた、機跳に木工、情様工、関数の外にであた目的の最智院はさかく世間から非臓を受けてゐたがであた目的の最智院はさかく世間から非臓を受けてゐたがであた目的の最智院はさかく世間から非臓を受けてゐたが

學習院に新設

明春新學期から開始

滿蒙問題

あす青年會館で

子 原線で 近に一千国首名の鬼戦らしき兵がは 近に一千国首名の鬼戦らしき兵が は 気 るのをつきさめ直にわが飛行機は ころのをつきさめ直にわが飛行機は

に赴き三、四百米の低空飛行をな すや呼吸兵は解下より出て來てさ かんに射撃をなるたのでわが飛行 機は離の歩兵、端兵をめがけて数 機は離の歩兵、端兵をめがけて数

班問田籍馬氏一行は六十外務省

安において根語の地位名奏を持て、法において根語の地位名奏を持て、といれて、本語の事目を整飾せしめただと 結果、名鑑が心触数失者との鑑定して世間の耳目を整飾せしめただと 結果、名鑑が心触数失者と 総定で またいて 成形されることとなる、 されいて 成形されることとなる、 されいて 成形されることとなる、 されいて 成形されることとなる。

り在消耗人問題の資

の知し

外相ご會見

敗殘兵と匪賊の

打續く慘虐

各地における被害

策動は

到行為 と見做す

最近便衣除等潜入畫策に對し 多門第二師團長布告

潜入煽動分子を 支那人間に流言盛に流布され

製態に繰り入の大連市内部入を監督を表現しているが、最近 排日落書類々ご現る

講演會に出席

であつた、次で一行は都城首様さ

戦死者遺骨 製へ
お

恐喝刑事判决

に反訴運動を続けてるる耐大學生

日下無料監院

たので現在のまりたので現在のまり、 たので現在のまり、 し焼け 財産を言っ 破壊を 離域中であったが市に於ても枯火災により火災保険を六千国も焼け込み工場三

知識

村輯

競落許可決定 大日活の競賣 を決議

五日發歸還

買業對滿鐵

が正硬式庭球戦

來る十一日に舉行

午前十時解談之助男を訪

エカボネ

失業救濟案

能率の増進!そこに

文部省の體育研究所超記録が期待される

審理

リー般の副職を集めて さ見られてゐる と見られてゐる と見られてゐる と見られてゐる と見られてゐる と見られてゐる

設して六、七、八年度に取りは繁建されて十二萬八千個紀人数四百人。日

人員二百三十三萬人を娶する。

した程でわ

市職合在繁華人総部大會に出職し、つて居下折も折、突然、の臨時的、まいて噂と戦會及び神田軍人會館における府、類沙汰で止むを得まいことかと思、時段総に帰しては日夜果京日々新聞社法館の識、お隣の書気では好給停止など不思、角この赤字は上日夜果京日を新聞社法館の識、お隣の書気では好給停止など不思、角この赤字、「東京七日登」幣年職監に表一行、あるものもずつかり構めてあたし、て心配して 奉天醫大に送って

の異様を行つたので異縁類が来て 提ではないかなご喜びに引きて、 中本同職の異緒類は六月及び たが、中には二三級に昇つた さかさ戦る一駄を襲した程でが、中には二三級に昇つなが、中には二三級に昇つなが、中には二三級に昇つなが、中には二三級に昇つなが、中には二三級に昇つなが、中には二三級に昇つなが、中には二三級に昇つなが、中には二三級に昇つなが、中には二三級に昇ったが、中には一三級に昇いたが、中には一つ異様に接したので特定うと 關東廳の昇級 高級屬官の悲喜交々

幸な同胞の爲

月末に比し一千六百六十五萬餘四にして前億九千二百八十三萬餘四にして前

管常課制等の振涛福セパード社交配化大審査 消線々道

「東京六日登」職能智養表、か【東京六日登】職能智養表、か

十一月特輯號出た

郵便貯金增加

生徒募集業品於、誰問科

心からの追悼會 十五日芝の増上寺で **惨殺された鮮農たちを弔ふ**

通關機費の結果二百九個の課税を 七十六節を除く残缺の小包に對し

なつた、有につき朝鮮 なった、有につき朝鮮 なった、有につき朝鮮

月中の取扱び仲數は純診二百四 九月中の成績 健康相談所の

英軍艦出港入港中だった

「東京七日本」本日の竪部「呼吸」 すると男子八百五十四名、女子三 員長福電輝氏は精工會主住田奥四名の増加を記らたが之れな性別に 長沼(家)慶事 ■ ■ 関係温輸取名の増加を記らたが之れな性別に 長沼(家)慶事 ■ 関係温輸取名の増加を記られな性別に 長沼(家)慶事 ■ 関係温輸取名の増加を記した。

山縣通り市場

御奮發!

小包通關成績

こ で感覚を整数して来たが時正に変して感覚の影響は急慢のの影響は急慢のの影影響で現在まれた十部

良いのが結局経済では却つて不經済

復舊に着工

オリナ

更に 價値ある

のお布合は触ろおそかつた壁が これを降いた時式速「失業者が てあるが、脳出すさすぐ池を吹 てあるが、脳出すさすぐ池を吹 早くから禁止してゐるし、今度

燭託教師

専任者が

巡回教授

大連、奉天、撫順の三支部を除き

兩鐵の柔劍道部

四平衡二日、公主衡二日

す但し御三人様以 て御支拂いたしま 動車代は弊食堂に 分の間御來客の自 改裝記念として當

華保保(柔)基

現に連

潮ノ口長谷(茶)

者し元監察使用禁止は歌即の興 ならば、それは心配得無用だ、 無監察を用ひれば起れかやうな のはヤクザな殿にきまつてをり のはヤクザな殿にきまつてをり では、カアフィン、茶等にいへばウイスやし、酒 名歌を従つてゐるのだ。

上に限る

かクテルを召しま 中品

品 電話三二二三番

した を女!!秘藏のサービスも女給の写文が出出したったり、まづい力 をまれ!!此の憂鬱な大連カフエー群を斬新なサービスと清澄な味 でまれ!!此の憂鬱な大連カフエー群を斬新なサービスと清澄な味 でまれ!!此の憂鬱な大連カフエー群を斬新なサービスと清澄な味 でまれ!!私感のサービスも女給の写文サ居るカフエーよ!!のろはれ でまれ!!秘藏のサービスも女給の言葉が山出しだったり、まづい力

新裝なれる地下の王國

貴質と經濟合理化の 製造數實元

優秀品

特約販賣店 泰 司司

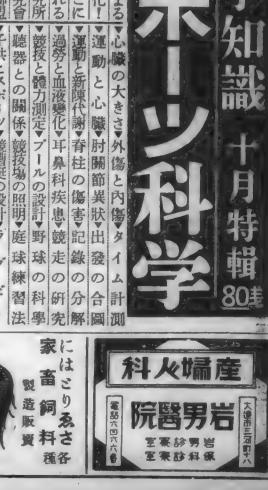
萬泉刄物店 占領せる新調味料品質に於て斷然王座を

櫻井內科醫院

明) 二十の温は鬼(長谷川浩三) 一次の「本学、社」 が、長谷川浩三) 一次の「本学、社」 が、長谷川浩三) 一次の「本学、社」 が、長谷川浩三) 地はれよ 全国の書店にあり 直ちに 舞はれよ 全国の書店にあり 直ちに 舞はれよ を国の書店にあり 直ちに No.

界先輩の研究を聴け▼運動と結核問題▼審判と記録▼丁 抹 全日本陸上競技聯盟▼子供とスポーツ▼競漕艇の設計▼ラ グ の諸賢並にスポーツ▼選手の健康問題▼スコアボード▼拳 闘 のの諸賢並にスポーツ▼選手の健康問題▼スコアボード▼拳 闘 の 證普及會 月や 共進洋行

製造販賣を設定を





鈴

店

報び日本は戦争準備でもしてゐる で展の些命財産保証のため軍艦様と ではの生命財産保証のため軍艦様と

時局を奏上

我驅逐艦入港に

上海支那側狼狽

排日學生等影を潜む

日

本六日登 張學良氏は地位の たいさ即込み北方の大同團結 を含む送り過去の事を一帳水に して黙察協論中なるが名案しなく を立たが拒絶され、又萬職就 一位の日を過ごしてゐる とてが拒絶され、又萬職就 一位の日を過ごしてゐる

てるた際生等し終を帯めてゐる

漸次四進

政權引渡

しを要求

作相軍と合體か

獨立宣言の張海鵬氏

韓三氏とる拒絕

【漢日特豊六日聖】銀谷立會後樂 工會學文部雕金融架者は本日正式 1-に日本側銀行及び開保會社立一群 4-

かれた群然存氏が三萬の大軍を比して鬱滅せんさするためさもいはれ、「蘇は非常に注目されてゐる「緑三萬は四日解き滋移駐を命せ」窓、長濱に極入の意ありて誤解し「歐家謎のためさもいはれ全軍の役工事六日登」 江西に在る十九路 一海に集中しつつめるは日本軍の南 又需要で開かれる慶東南京和平會

目的不明、行動注目さる

表大會は準備整はさるために本日表大會は準備整はさるために本日

會議延期

漢口金融業者

一九路軍上海移駐

と、行に関する態東側の姿彩を飛驟したて軟体の移動、軍隊の大移動近上海、南京を中心として政権の移動、軍隊の大移動近し、程に関する態東側の姿彩を飛驟したで解へらる。第十九将軍は十五日戦兵派

東したが支那側は一般に恐慌を埋 してある機響である 第四次代表

界十九路軍(元廣東軍

聯盟理事會に

谷地派遣守備隊 所屬の根據地に 所屬根據地に歸還され百六十名は既にその

大日階國際職盟事會に對したの がき職兵に関する通告を送つた がき職兵に関する通告を送つた 透すべき命を受けた 大石橋 守備隊 所属の 隊の百四十 られてゐた鎌嶺守備 古長線沿線に派遣せ

日本

傷す

ろ

項に三る

日本人の居住危險 と排日

六日職盟理事會に滿洲事變に関し 令部の下に秩日野園の助け

店閉鎖狀態に在り日本 行頻繁にして多数商 たの処き通能を養した

を売れられ一千箇の縦な、所持ら 成吉斯汗が凱旋した時に、 資金

今日の価値に直すさ、五位側は

けのものとやうに機はれるが、和林さ一日に云つて了ふさ、それだ わるさいふこさだ。その賞金も手

体の規模の版大さは、日本の里敷にして開催する。 のり、一切で十五宮十五城、ぞの四城、からいつたやらな

任の厚東新師園長前に離消は建念

により普通市第 中限の陸軍長齢

省縣1七十出

都會の風粉を持つたまり、地中に恰度ポンペイ市の夫れのやうに、 こつちみち和林さいふ大都會が

は、黄金焼をはじめさし、十九城その他の砂糖さ、焼十鬼が、全く姿を消して了か 々たる大都の和林ばか 派行の目的 Cill

排日

ばいかる丸

切



きのふ軍」の令部を訪

した内田満

文が師の整像が現場りは無くさな形は二十四時間内に起るさの「振艇を辿つた『奉天電話』文那師の整像が現場りは無くさな形人は透げ出し又支那師に山」の治安維持になるべしさて全品のに上陸するやそれに本兵の攻勢だ 一班に楽し駆長に使者を避し同方面に入口者 南支の形態急なる の水兵五、六名が支那兵器を野港 くてある、街一部は既に新氏屯附二八日教』南支の形態急なる 邦人保護の為の 警備充實を中傷 支那側が國際的聲明を協議

「東京七日参」 若腹を 植し

たが、外交部は新く多数軍艦を派

兩派暗鬪の結果

思されるというれたものと

要能行為たなすものさいの関係的過でるは眼等等像ださら日本は被 渡しを要求して来た、 いの黒龍江省政府に向 いの黒龍江省政府に向 に が で が で が の 黒龍江省政府に向 の監察説に黙し各が敵よりの郷査

收穫を何等かの 万法で公表する 東京語点 土方寧博士語る 內地人は滿洲實情に疎い

職無関内閣は職の建概、英国の後

蛇角

頭痛

にて確意の途についた。

懸案

此人いよく世界にフーザマ

一ヴァー景氣が出るか

ク株式大器店、又も

その和林や黄金殿が北京へ来て、それなは、明の水製・市小後であった。

んな家が飛び出すか

全く以て繋がざるな

をつけたい 江口滿鐵副總裁談

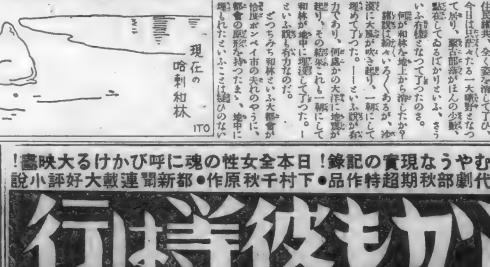
上京用務其他常館の譜間壁につき出入記者既さの定体會見において

政府に政権の引派を要求す、ソロ共産の引派を要求す、ソロ共産の引派を要求す、ソロ共産の対象を

各派別の常

**







(日曜木)

1月1日 を見送るため版々学 の他はペラングに、歴上は町内族に押しよせた市民の身を引き締 の概立、秋風にハタめいてゐる紋にからなったは、一萬の見送り人だ、かくて『は 一高の見送り人だ。かくて『は 一高の見送り人だ。かくて『は 一高の見送り人だ。かくて『は 一高の見送り人だ。かくて『は 一高の見送り人だ。かくて『は こうなると富貴養服を同ばす 音野臭服長

のもさに世際状物

市内谷野校代表生徒は総監に、そ飛ざ市民の大学は争戦に集つた。

深壁に安置される、崇脈な空類が の解兵に振られ、都合室候那室の の解兵に振られ、都合室候那室の て一沫の哀愁が漂つてゐる、こゝは御國を何百里、尊き英霆のとこしなへに滿洲の地から離れる日、 木八つの箱に收められ香港丸で懐しい故郷へ旅立つた の地に壯烈な戦死を遂げた三十二勇士の遺骨は七日衰しくも白 次々に確拝する市民のから 秋風風々とし 建い異國

遺品心師 め

画様で語る で対象は出観に先だち沈痛な 英郷を送るべく重大な旺務を帯び 英郷を送るべく重大な旺務を帯び 護衞の芦原少尉談 す、熊川少尉をはどめいづれも時計の類も一まこめにして白木時計の類も一まこめにして白木

死んだ娘で

軍が勝ち限軍とも二群一般となりたが、力軍得監なく三人戦策でア

騙り損

阿片會議出席 極東神比實際が活

| 「無兵しなく手持や一次であるため 第三島脈の吉林出航野戦病院は 脈の 純天津產 栗 卸

鐵砲打ち檢學

日本各

8

产

茶漬の

布階

番入林玄

90

メデクトル 電話九一三四番大連沙河口黄金町〇五 并波麟吉

村 疆 湯 製 葉 株 式 會 社市西新川丁昌五泰地 板管名古里 | 五八二七大連市沙河口龍川二五

機等大道三三四八等

咽耳喉鼻 竪 B完

イマザ層頭粉

一般解放治療

職芝田(***)は失火栗で告養された 空戦に引火したこさが壊明、並人

數取線面 今津化學研究所 大阪市西區京町州通二

本品の名は蠅取粉でありますが、蠅以外本品の名は蠅取粉でありますが、蠅以外の南京虫。ノミ。シラミ。毛ジラミ。少女の頭のシラミ。鶏の羽虫。牛馬豚等の蠅蚊・シラミ。衣類書書の虫除等にも、絶物でなく、四季を通じて各家庭に、是非一罐は衞生上必要な常偏藁であります。「鍋取粉のみならず、殺虫剤、芳香っ端は衞生上必要な常偏藁であります。」

度底大學醫學都

が経路 院

率全安·率虫排の群拔

歳の気も 力けてマクニン

マクラゼリ

お子様には

中に付基だ年御無禮不取敢紙上を以て御芳情を 事は恐縮の外なく登々以て其の責任の重きを 事は恐縮の外なく登々以て其の責任の重きを のする次第に候一々御挨拶可申上の處時局柄 原する次第に候一々御挨拶可申上の處時局柄 の事變に當り關係警察官の勞を多とし厚 場はりし諸質に對し深謝の意を表し候

支那人も

被害甚大

の短き鬼機にされてぬたが、我兵動には所在に働えたる、なほ間が面の部には所在に四五百名の服要兵動には所在に四五百名の服要兵動には所在に四五百名の服要兵動としたる。 ででは目し来海中の場合學の機動 では目し来海中の場合學の機動 支那女大火傷 酒精ランプで

電の出動で常止めた、深楽アルコ を鬼に燃きな扱い。大は一配に搬 がつて大事に至らんさもたが徹傍 ルランプに拡大したまトアルコ 地張玉織の変王氏(こ)はアルコ

1

7

ッ

蠅取粉の

需要者各位へ謹告

前に然て歌歌祭典な撃行するさ 連社は俱樂部構内弥歌社は記念師 滿鐵慰靈祭

兵に機器された他につき大橋建館「ある日ハルビン要長者への途中支部版」管を 事は外突代表。中職に 連相調査な要求し支那側よりの回 于權爭覇戰

張學良氏の 荷物引渡 解釈及び死一外明した

空夏氏は六日 事務所は佐藤忠氏が虫る九月十九 【ハルピン七日餐】満歳ハルピン 眞相調査を要求

大橋總領事が鐘氏に

國際で荷造

佐藤忠氏惨殺の

さ無晴せしめた、

花代値下で 議論沸騰

世界野球選手

駆にするこさとなった

火災事性観べさして起るので大ル又はフィルム等の燃焼物によ

失火罪で告發

吉野町の火事

試合愈よ白熱化して

レチツク写よく敵を使して國際に リチンス写動のか成けまたアス 「東京特管七日璧」二勝一敗のカ さ全世界がポファンの視点

かた 常田 すしめるに 至った 機能は 常化し更に全世界野琉ラア

對零

ク球場においてカ軍鬼感で駆行し 黑井技師出發

門運坂町遊願朝戦料理店第二連

もう冬仕度の

や天氣模様

大陸高氣壓が動

しない空気

関係により集風に難はれる。

度も低すする野でり、たれつたので、電雨崎現象を呈し

甘栗太郎

遭難戎克救助

3

不京風菓子擿製

に感謝してゐる 【長春電話】 あき門前に凝細し鳥草の激悲に散が 様が五十不能要が総を が五十不能要が総を が五十不能要が総を が二名にて理場に向け不安地にて 例二名にて理場に向け不安地に が、解心のにが、解れ最は歴長か 下四名にてそのうち一名な<u>種</u>し

大連民政署の調査 十五國餘を奪ひ逃走した『長春の中五國餘を奪ひ逃走した『長春の 海務協會の舞 校校底に於てそれと、秋季運動食 九時より大連運動場で又乗生高等減明高等交影校では来る十日午前 兩高女運動會

新十五

悲しみの埤頭

×印は遺骨を見送る市民(香港丸の

五百名突破

すで品露必の養榮工人 すでのもるすに

朝鮮人救濟義捐金募集

團體に於て受付をなす

界各國

酒類

食

料

00

プ

稼ぎが

西の風(晴) 天氣線報

踏場許可指令

二二二二二〇〇〇四五

けふの小洋相場

馬賊

ル月上旬。**東聖會で解する人 科学の研究會が組織されたが、 では大連載に称天になす

田博士歡迎會で濱

養栗に同と乳母でつ補を分成のタルミナコや乳中

大印に扱る

第 巴

至十月廿五日

人賞者二十等まで優秀賞品差上ます 自十月五日

二、義捐金額 募集締切期日は十 後 主催 援

日、大連、奉号、湖中を一月二十日とす 奉天每日新聞社 音紙に厳告し受領誰に代ふい

清·蒙研究會 中日文化協會 社

J'



だってはアーザアー大統領の

交那新關稅の

九七日 ニュー

粒育の株式

我上海貿易業者

大連の特産各品

こく三日間の華商側損害

三十萬圓に達せん

成行を靜觀

事件突發以來殆ど受渡杜絕 支那側は儲けをみすり

○現物前埃《銀毯)

五大引

平村七五〇

世界不況打開に

近く重要聲明發表か 大銀行家連さ秘密裡に會見

大激減諸雜穀輸出

益々減少せん 最近の上海海運界

豆油暴

産況

一上 世 1万 は契款品の復出 「低等要常なき模様である。 京るも特殊的変勢するものさ見ら 解取り又那歐野外人間に哪般契約 ある、共日本上活體館等は 米及び外変の邦歐野楽人食い。 おる、共日本上活體館等は 米及び外変の邦歐野楽人食い。 おる、共日本上活體館等は 地観 外変の邦歐野楽人食い。 を得はるいものあるも今のさころ を得はるいものあるも今のさころ。 を得はるいものあるも今のさころ。 を得はるいるが変が、 を得はるいるが、 を得ばるいるが、 を得ばるいるが、 を得ばるいるが、 を得ばるいるが、 を得ばるいるが、 を得ばるいるが、 を得ばるいるが、 をできまする外。

大豆 前月宋教調裡に越月せ大豆 前月宋教調裡に越月せ大豆 前月宋教調裡に越月せたが13外間の関連みと地場が見たが13外間の関連みに地場が見いたける外間の関連の上では14円の高値を出したり然れ来の外需要の不振に常時に於ける処理を対象に常いたりが14円の高値を出したります。

四十六個八十個 株(保合) おしているのでは、

大

正全(銀物定)
日本向泰特(金额定)
日本向泰特(金额定)
日本向泰特(金额定)
日本向泰特(金额定)
上海向泰特(金额定)
上海向泰特(金面)
上海向泰(金面)
上海向泰特(金面)
上海向泰特(金面)
上海向泰(金面)
上海向秦(金面)
上海向

●安東 行 · 天 海 治 北行 二一船香香等客港二五搭衛十十載東

取扱所九二六四、大連市監部通音器

海標金

七二一関の七二二関の

特花

8本質と現狀

283.0 173.7 122,605.4 10,923.4 288.7 2613.6 496,6 1,005.7 3.455.7 900.4 \$45.0 208.0 14.2 313.2 56.1 43.6 177.2 EGA 57.2 176.2 79.3 57.A 827-6 560.5 158.5 28.942.2 1.819.2 1.207.1 1.260.5 84.3 188.0 487.1

2,109.2 2.318.2 77.9 6.0 1.265.2 674.9

七九九二五〇 九九二〇〇 九九二〇〇〇 九九二〇〇〇 九九二〇〇〇 九九二〇〇〇 大九〇〇〇〇 枚枚枚枚 枚

市區

· 利通丸 十月十一日 所丸 十月十一日 持五時 一月十二日 後五時

山東丸士

打海鄉粉株式會社大連代理店 制鲜郵船株式會社大連代理店 日本或鄉域大連,出張師 大連市山縣通電話(七八四六 大連市山縣通電話(七八四六

中度麻袋 網筋直積 三智比三小 網筋直積 三智比三小

436.0 303.8 ・正〇銭より八面き 9 特 他力本願望み無く

取らた後世紀に始え北に向って、 取らた後世紀に始え北に向って、

排 日 運動 三 努力

南京政府の満洲事變對策

南京にて

G •

穏便に賴む

公安局が泣込む

漢口六三者 歌地の流三級員会 は五三聚総會勝を開き

開始强要

「東京六川書」 都機管概は六日午 後一時三十分宮中に参内天皇所下 は理解職せつけられ一般政務盛に 「理解職性のうき楽上海下間に窓管

過激なポスターを取締ると

上海工業同志會

操業中止に決定

陸戦隊に工場の保護を依頼

わが陸戦隊本部に

佐世保から四百名

所は南京政府に正正代議を がは南京政府に正正代議を かけ、市京政府に正正代議を つた さなりついあるに、世令明日中に出動せらむる事さ がは南京政府に正正代議を つた

添ひ招合せた了。底に配光公使に脈脈した、動蛇を起よりヒー=5女子:15mmが対合せたで、底に動光公使に脈脈が大きなり、変蛇を起よりとして、変なが、ないで、近の上午後五時や常原外京六日費】今日の朦朧で決定せる對支抗腫女は外務省で作成の上午後五時や常原外京六日費】

政府は責任を以て在議日

七日重光公使が提出

抗議文を訓電

陸戰隊派遣

原外相は直に南京政府に殿南流跡する事さなつた。近年は、日本の内容は首相外相協議の上央定す、なほ居留民の保護師ち事艦派遣の時期陸戦隊上、単さしを内容は首相外相協議の上央定す、なほ居留民の保護師ち事艦派遣の時期陸戦隊上、東の諸田に就ては安保滞相は幣原外相さ協議の上質行するさして邦人保護に就ては大體護し、中国の非日は南國間の通路候約進反で且つ居留民の生命財産の安固か期し観いから強硬な抗闘地の非日は南國間の通路候約進反で且つ居留民の生命財産の安固か期し観いから強硬な抗闘地の非日は南國間の通路候約進反で且つ居留民の生命財産の安固が期に

「我」六日の定佛歌語に於て南支那方面の情況に繋する政府の態度に助き閣議の結果左の如

すしそれ以後の取引を絶對禁止一、即時抗日運動を實行す

國際的通商妨害

在留邦人を保護する

的代形を観 3本無容味美

直接交渉を動様するものと配ら速べた。イギリスは今風の事代

行政整理案

職果職」するのみで他は塔波しない事に決

三日中纒らん

民政黨幹部會

首相、藏相の斡旋で

「東京六日登」民政黨は六日午後 上り地方選赛に属する報告をなる(二、 上り地方選赛に属する報告をなる(二、 他の四名地)政友會五三六名(二、 他の四名地)政友會五三六名(二、 他の四名地)政友會五三六名(一六 を記載を対し民政策は六日午後 が、 の四名地)政友會五三六名(一六 を記載を対し、 の四名地)政友會五三六名(一六 を記載を対し、 の四名地)政友會五三六名(一六 を記述を対し、 の四名地)政友會五三六名(一六 を記述を対し、 の一元

(東京六日教) 正金銀行に野寒戦

正金對英建值變更

分の三で吹取した

の手がちに至るべきものさ見らる

財政整理案

CANAGE BOX 3 CO

實現に努力

大滅省の意

一の反抗(52)

宅や

す

駐兵費決定

も休

滿洲事變ご

州事場に関する一環境の質問に答 英の態度 官憲と銀行結託 下院に於る答辯 まり支出される調である まり支出される調である。 まり支出される調である。 まり支出される調である。 まり支出される調である。 まり支出される調である。 まり支出される調である。 まり支出される調である。 内約百三十萬國は第二康佛金より 野州安田は大艦陸軍職省突都の紹 野州安田は大艦陸軍職省突都の紹 東航戦に保ふ一時修經費七十五萬 一ケ月駐・転動七十六萬國にして

南京政府には嚴重に抗議する

我政府の態度決定

吉長間秘密電話線切斷處分

で弦一瞬日中には呪さか響まるものと観てあるが然と財政繁弾の別になるので六日午かれるが

會見して諒解を求めてる

る交換は一通り清んだ

会戦さ並べて係留所に養見してか

家出の後合

無持になって店る。彼さへ知

彼女の原遇を、しみらくさ 、ひけめ計りを感じる域になり、彼女の感謝を、しからくき戦いと並べて体徴所に教見してかって

ない。大学では、いかくて井のでは、いかくて井のでは、いかくて井の町の

う一度、どうしてしたが微の下滑 んの事なざおくびにも出さなかつ たのだが、駅一をたづれた繋帳も なったが、駅一をたづれた繋帳もな

34でゆきちがいなすつた位です なんですのよ。たつた五分位前。

そのことは、数一はちつさも知っては居ない。

米國務長官等

下院解散

りして降つた。彼は留

彼は留守で、がつか

けは、戦場をうに云つ

愈よ來る八日斷行

れたが――彼好のないに、

一次の時は

彼女の胸の中に支へて

どうしやうか、風つて立つて居

ろに彼の音楽までな、音楽の意味 「別におそくなるやうなこさは。 ある、へんなかたまりが、いろい る事美に

マ首相出馬

の二項を決定し國民政府より提信 は、王槻織服氏に對し日本人の生

對支問題奏上

日告株農薬の津室であったが同日 と等を中心こして特に世界軍機間は電場子戦の洋連線にある列車内 題の結論が得はれたが開者の意見は電場子戦の活動を接近、南 近提唱した津軍軍備五ケ年休日家として終月他の調査報告書をタイプライ に戦してもスチェソン氏から赞意ターで終日たとき、七日午前八時 を表したものり如くである ラニヤ五分養殖車で在東京米崎大使

下院院院に決定後

植民地特別會計

明 辞 11三〇〇 ので統織が配け、大概を一部見窓に根窓ので統織が配け、数すしら和窓一致しな 11年後一時代より 保護を観き六年 神 大 100 とまたであるが 『東京』を七日登』大蔵省では六 編 東 州 二〇〇 出てんここと 間を 11年後一時代より 保護を観き六年 神 大 100 にまたであるが 『東京』を七日登』大蔵省では六 編 東 州 二〇〇 においまた。 11三〇〇 で統領形は大概を一部見窓に根窓の 南 洋 1000 に対しています。 11三〇〇 で統領形は大概を一部見窓に根窓の 11三〇〇 で表を開き、 11三〇〇 で表を記述しています。 11三〇〇 で表を記述していませます。 11三〇〇 で表を記述しています。 11三〇 で表を記述していまります。 11三〇 で表を記述していまります。 11三〇 で表を記述しています。 11三〇 で表を記述していまります。 11三〇 で表を記述しています。 11三〇 で表を記述していまります。 11三〇 で表を記述しています。 11三〇 で表を記述していまります。 11三〇 で表を記述しています。 11三〇 で表を記述していま 一割節約 六日大藏省議で決定

財政案

國際會議を召集 本位、戰債問題

英植民相ト氏語る 上に辞表を提出した

能ないへば、彼女の家の事情 てお待ちになってらした さう云つて、女中はスリッ

議員さして終始し無動な候補者を 氏は六日下院において左の ・シ六日教】マック首相 计相 金剛

するさ散髪かお風呂にで 公私 の現場は銀ブロタルビン・開盟 での主成分「ブッスルと」と

神経衰弱に 貧血諸病に

かてくれたら、家の彩しの立つまでないことではないのだが――郷りて思ひ憶人で、またいよく、ごではないのだが――郷りて思ひ憶人で、またいよく、ごながれた時、中は健郷した通り、 虚弱兒童にブル

疲勞恢復に

全國五百有餘官 氣管支炎にブルー 中ケ月分 四粒三十線字ヶ月分 二間大十線

活

藤澤友吉商店

能の音で呼び壁、ごこの人選し戦 「耳なつんざくやうなけれ、ましい

事を観えてぬた。 を考えてぬた。 のである。同時に若も支配人が不 のである。 うな眠人から命会された のである。 うな眠人から命会された

九

のてるて、ちょつさした観音管を中時間であることを観りまった社員は指背の無いた社員は指背の無いた社会は指背の無い

百

満洲から總理大臣

事務報告などにラデオを使用

日

再吟味の必要

漢時代の壁畵を残す 城驛の博墓發掘 考古學界の權威者濱田博士が **折紙をつけて研究**

常元にこれな奏機とた。 変成をなすべく京都奈大教造画田 変成をなすべく京都奈大教造画田 を要が直に施順帳物館真の手によ ◆総二大連流海栗組合の有恋泉が 連出に歌して抗いなから込んだ 地出に歌して抗いなから込んだ であヤマトホテル激散所の振興 するヤマトホテル激散所の振興 するやマトホテル激散所の振興 があることは時齢酸我々同窓者

でに見り構造で内部は二重さなりに基内部に絞っ壁とからその四壁には悪された以て描かれた天人、人は暴された以て描かれた天人、人は暴された以て描かれた天人、人

文室内正面の壁画したされないよって極

まり眺めた*増落入*口】 で研究者中に意見の相逢か生じ問

低の単立で交流は帰還後開始の智事官は十五日頃離京モスクワへ帰

珍重すべき物で全世界の なの事情が明かれの会は間田郷士の会

の時代にかこれが一度電源された 原案を作成七年度失業救済

一億一千百萬圓見當か

大連組合銀行

民政黨慰問團

東京市

手形交換高

花

三九通西連大 街道七五八電

一四田龍市連大 一四一二話電

軟

交渉問題協議 露漁業條約

> 四八〇〇 ME 000

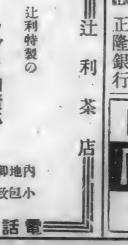
1110,00

内地株引安 新豆聢り

首板

産婦人 婦人の病は婦人の手で 所 時 院子

ウヅラ粕漬が は附送御地内





病家越道の社會及經濟に及ぼせる影響

1000年

浦沙及美 地产量

兩鐵地質調查所編

株券が・産 無 力 廣 告 へ 電行株券 い丁自一六八〇至一六八三蔵。は丁三九六〇及三九六一蔵(株) 単に經濟市理解を持つと、東及利権等の全般に亘つ |前編||满蒙鐵道概論

集つても 業しても 止らぬ時計

當市急騰 で単位でして単位では、180元の

平洋を飛びきつた像班は像班だ▲

は本人の中か

年 でからたりや」と只枚縦?呼いて でからたりや」と只枚縦?呼いて の でからたりや」と只枚縦?呼いて の でからたりや。

大連近江四西広場角 電3910

の一総士の内には多数の戦人総士加は
町青年會館總堂にて除鑑されるが

すり、佐々木も総ってやちる▲だら此一

演眾問題

阿東廊群令(五日

七〇五十三〇

かうした大市街の中でいるいるは、

會

すきな花な、かつてにえらぶんで

さんく変を長くするやうにちぎりないたのです手にいつばい極れな

ました。信次は、根の方から、な

風が酸の方からひえびえさふき のうちでは若い鬼さんがゐて、花はなうりさばいへゐました。 一般同じここをいつてかつてくだされなうりさばかりの大きなアメートが りもつらひきもちがしました。二

町はつれになってゐました。去年山の向ふは日あたりのい、丘で

りもつらひきもちがしました。二い

なのです。低次は、ごうせかつて 松ぶりのいと、配の多いのたえら

しれば、自分は壁板へい

こおらてきました。情様の花がしていきました。

れおちてきました。桔梗の花が

三階の端の家におばあさんがあ

備の深い方面をれらって

けば必ず足跡が残ります

かいのいないで直に

解散は午後三時の豫定です。お子供さんも伴れてお越し下さい

おにぎり、風呂敷、新聞紙

持會集期 場 場 物場所日



智能的犯罪が 増る

これから殺伐な事件がおほい 大連警察署 千葉司法主任談

からいよくとないやうです、平然なら口が絶えないやうです。平然なら口がに手候から來る線融作用があるいよくとないのですからこれがあるよくとないない。 機別な難い間に處せられるのです これを手繰ればわけなく捕まると ました経修な事性は幸びに今のさこ 然を頂いたり……するさ強しのがました。この経験から智能能な犯罪はますま 歌が搬がつてだ手には水滅地から、大地のを開放が犯罪はますま 歌が搬がつてだ手には水滅地から、大地の大地です。金銭三道のために文のやうに強く搬がつてた手には水滅地から、ました経修な事性になって行い、これを表した。 方を見ても、窓の町けが、門の外で くらないやうにして頂きたいものです。先程も申しましたやうにこ

にはそれら一家総がありますから らしたり引つかき難したりした市街地へ潜入するでせうが、彼等一さはれば松下指数が残ります。 たり、酸は戦母子線を組織して を関連をして金銭の静脈機能を くやうです、金融が迫いために交の を関連をして金銭の静脈機能を がたり、酸は戦母子線を組織して一て行います。 あるのな見たり、平和な牧牛たちるのや、桜したり、平和な牧牛たちないでいまうらからのぞいてもれまが高いまうらからのぞいても、たの風で、ルピーのやうな成像の 柔かに色づいた芝生でお焼いたという

土に樂 愉快なお芋掘 滿日婦人園員親睦の為の催し

脚帯響なるつかいるを、しかし焼きては大多数の軽気のからとつたばかりの新鮮な土の香 単型に際しては大多数の軽気のからとつたばかりの新鮮な土の香 単型に際しては大多数の軽気のだなかに満れして、さてめいめいの に、戯は戸跳歌間になって戯は衝戯したのもかれいと満日婦人職員のに辺のにどむやうな働きなして下けなれるがあるとなって、またというないました。その世縁の解心によったは、からはないないというない。これに見ないというない。これに見ないというない。これに見ないというない。これに見ないというない。これに見ないというない。これに見ないというない。これに見ないというない。これに見ないというない。これに見ないというない。これに関することにある。これに関することにある。これに見ないというない。これに関することにある。これに関することにある。これに関することに対している。これに関することに対していることに対している。これに関することに対している。これに関することにあることにある。これに関することにある。これに関することに対していることに対していることに対している。これに対していることにはなっていることに対してはないることに対していることに対していることに対していることに対してはなるに対しにはないるにはなっているにはなっているにはなってはなっているにはなるにはなっていることにはなっているにはなって の松桃に飲まれ に経過して一萬一千三百四十八個

万栗粉を混ぜて贈さ味の素で郷

へ揃販 L 富豊 z 地生白 種名

の一日な心も身も伸びくくご疑かの一日な心も身も伸びくくご疑か

滿日婦人團員

芋掘りデ

日 十月九日午前十時集合

大正廣場傳留所 臺子山平田農園

か砂遊び用の小さなシャベルか用意下さい。学を掘るためには木 します。職元と原給難さに適宜

てゐるのも概然あります、これはてゐるのも概然が「無職打ち」さいつのな三十銭にも五十銭にも ■続中家に留守席してゐた鬼さん
やうなこさになります。光年夫の
やうなこさになります。光年夫の
やうなこさになります。光年夫の 金 の洋服なかたられたりした

ないやうにして恵きたいた分用心してこんな静か充分用心してこんな静か れていよくで対になって

行

お子質だしおつれて

員章

をおつけ下

お辨當の

紀童向さです ●玉子塊さはどの佃煮(一二年 向) 材料玉子一ケ中(二十四夕)島 材料玉子一ケ中(二十四夕)島

奮つてご参加下さい

て話子にませ砂糖、野油で味たついためいり、既と菠蘿草なパタでいため きます、これにはぜの個都で香のけて選子燃鍋にパターを敷いて焼 焼さ人参おろし切煮

一正。

味噌さ酒を混ぜた

神變麝香猫は明ふか

ん蟲

江戶城心中春秋編笠節

牢獄

の花嫁

處女爪占師

貝

殼

金

忠

見よ!

戀

ろ

地

門

愈文字屬入平色箔押豪華美本。 四六判各册七百頁太纖絹地裝椅染色 絢爛たる豪華本 一色刷挿畫廿枚

少切 全十五卷 十月廿日

申込金なし

第 金忠輔 回配本開始

飼難が 志村立美郷藤五百枝瀬藤五百枝

立百

出來築えです即刻お求め下さい本日全國書店へ發送濟!素晴し

12 打坂東俠客庫·具足組 點過級的ない名作。の美之鬼改坂東俠客庫·具足組 點過級的ない名作。第一次 女來也・飢えたる彰義隊の既然の中でとすりの作品 けぶ雷鳥 戶 銀河まつり 上い 東門が帖と並び第される快作。 帯知 はと かいまされる快作。 帯知 近来されに見る快長駅・高野・法域の秘事を把握とする場が、高野・法域の秘事を把握とする場合は集めた技術人倶楽部の人気を一身に集めた技術と

・ りかき内容の興味と感激! ・ りかき内容の興味と感激! た名長篇!
た名長篇!
た名長篇!
た名長篇!

なく ので、日下キングの人類の経頂に ので、日下キングの人類の経頂に ので、日下キングの人類の経頂に ので、日下キングの人類の経頂に ので、日下キングの人類の経頂に 最初の執筆にして最大の快作。
さればい快作と、五作現代物としてお川氏のみが覗き得る小説が世界たされたが世界た 学展なる振音を の各名家の執章 の各名家の執章 の各名家の執章 になる一色刷刷の

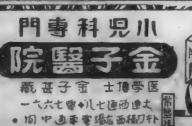
ファンを設すさしめた傑作。大阪朝日町関二百萬の語者を設社せ大阪朝日町関二百萬の語者を設社せ

か御婆接をお願ひいたします。この快報を告ぐるを以て近年の快事とするものです。ごうました。欣んでください!本社は全日本の吉川フアンに、常くべき集積は絶爛と讀者諸子の渴望のまへに展かれ 機爛たるこの集積十五卷 中一一切生生女生 不と説の結晶たる金児・棚の珠玉篇。 1 內容見本 はがきで申込めば すきない。

製暖着海のない製造を対している。









秋色濃かな風情

かな買りを有する節らしさを腕しことには解、秋の残壊さ

鋸で戸を挽破つて射撃

避難邦人當時を語る

惨殺さい 殺された鮮女 孤家子地方虐殺の跡 ふた儘

第一天 歩兵約千二百名、 時兵百 公安略に依頼の他と 敗殘兵の集團

負傷者經過よく 漸く愁眉を開く 長春の衞戍病院に

和やかな空氣流

とになった

者慰靈祭

機感に脱て膨大に軽行

士告別式

《公主書》公主観報立中を 一時地が事か所の全版型に加て各 一時地が事か所の全版型に加て各 が配の代表者影響とこれが認識者を が配の代表者影響とこれが認識者を が配の代表者影響とこれが認識者を が配した事業をは十三日午後二時 で配した事業をは十三日午後二時 で配した。 では、 のでは、 のでは、

元士の遺骨 不敬立宗像院の新聞伝

兵鐵嶺へ

豫備軍曹の縊死

安東神社の裏山にて

死に至つた原因は

本には最終を表表にとるので、大学のでは四十度のが、他には一度のが、他になるが、一般に対して安全のでは四十度のが、他にて安全のであるから安康にして安全をある時代であるから安康にして安全を表表を行うという。 リウマチス

る來出の賴信歌新

本劑の優れたる點は

本邦製治林業リベールが海外諸國に於て最も勇敢に較多き歐米治林薬を壓倒しつらあり而して醫藥兩者間に大なるセンセーションをまき起すに至つた。 現代治林藥の第一人者として內外人間に絶現代治林藥の第一人者として內外人間に絶力殺菌性尿と化し放尿時みごと殺菌作用を方ふを以て今迄憂鬱なりし患者も服藥型朝力殺菌性尿と化し放尿時みごと殺菌作用をその藥効の説明は茲に千萬言を費すよりもその藥効の説明は茲に千萬言を費すよりも多くの體驗者の質話者くは 五日分の試験に由つて事質を知られよ。

神經の痛 Powerite and Stable Viewsin

Gonorrhoea

歐米先進國にも

特製リベールに優る

治

淋薬な

安東憲兵隊の意嚮 か

不穏の行動

は全く空間に帰して低等で監さ は全く空間に帰して低等で監さ を必要さするさの事で監地大内閣 を必要さするさの事で監地大内閣 で上てを壊乱が戦を去る約二キ で記述した 吉林 に飛行場 際に財化をさせんさは

統稅局の撤廢を

しびれ引つりのれ 訪る 冷• 項。

を無数一よくで記することが多い、実際時ははも利けない程言しい。 を無難ははも利けない程言しい。 を無難ははも利けない程言しい。 を表現しますることが多い。 を表現しまする。 をまれる。 をまる。 をまな。 をまる。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな。 をもな を記して四十歳以上の丈夫さうな人に多く殺する腰部から定都でで後れて を記し、関語になると呼ばずの になる。内部から安然既で後数す になる。内部から安然既で後数す になる。内部から安然既で後数す 鉄面幹經療と頭病

を拜受

海外の主なる代理店所在地 ・ 中華長 間 (一名利比見) ・ 下瀬 南京 天津 北平 ・ 東京 高洲 厦門 ・ 東京 高洲 厦門 ・ 東京 高洲 厦門 〇海峽殖员地 〇路 文 沿 岸 直接申込めれ総料不要設衡す。
変らんさする店ありご聞く。
意 で見ればなるべく別益多さつも で見ればなるべく別益多さつも 、異國人種より傳染したる病毒 は極めて猛毒性を有し頑固な す効なし、この場合特製リペ ールは物凄くこの猛毒性淋菌 を殺滅す。 廿十七五 七三日 日日中 分分分分 RT・ (、英一品切の節は豪変元ペインものの類な音楽巧みに押する客に對し場に無智なる者

下見遊ばされた郷帯は六 木下農・大下夏遊ばされた郷帯は 大下東の は多数管長出空へ下車面 にて公共戦分院に海豚県の 銀行 になる大戦が大

船に衝突

年後八時四十分間線

線往來

那般領本町通 東ニニニQui 代理店 日 新、堂、楽 局

内地海外到の麓の築店に販賣す

教質町

渡

查衣

村幸火郎 所

本日より五日間 海軍御 冬物 用 大奏 正八商店 機管口座大道三八五四2 種 話 三 三 二 4 使順 続日 町 市 場 内 出し

漁物用折詰調製 シュークリ 14 木 /文=子 ★店季舖

朗かな家庭的ホール 数質奶 サービス…是非一度……を選に創批判を貼りたき 食堂満

田村商會職支店 では五一〇件

リベール臭を放って排泄す此時速くも著名なる効果を自覺 する。 今迄尿道に繁殖しつゝあつた 無數の淋毒菌はこの恐るべき 教菌力を有する尿に由って悉 く洗ひ出されてしまう。

費及修理

人自

間セーラ型女生徒級 一、真臓機嫌高温高速半順日一、女學校開設定はサージ以前

何も彼もレベルを下げて 學生服部開設 空 ゑびす P.P E 吳服 高店

エーヤコンロ發賣中間下好評の木炭使用 一大脚子の木炭使用 一大脚器 一式調整品 一式調整品 具用 中 企 緒 方商店

う族生果日り かり 類たで 名一名 本ん 名 玉 旅順等的

月見農園賣店 **電話六二〇番** 旅順市月見町 見農

旅 順 商 店 内案

白系露人避難

「法庫」「原東第十一師服長は六日 「法庫」「原東第十一師服長は六日 「新本長官中公際・新展長安閣機務官 「新本長官中公際・新展長安閣機務官 「新本長では赴低した街山口計官は 「大連まで見送った。」

決議文を提出

洲

能りの準備に取掛つた

新部隊に駆開致を送つた事は既被 の通りであるが六日東海林中隊長 より出動部隊を代表し居住民一同 への動艦形が発表した

精切つたが慰問袋は槐計一、九六市役所に於て取扱へる慰問袋並に

慰問袋に感謝

熊岳城

戰死者追悼會

守備隊を慰問

冬籠りの準備

奉天に謠言

厚東中將出發

押さへて逃走したさ 関連統創を買い鮮血の濡れるの でなって逃走したさ

雅立守備第二大隊の勇士二名の雅立守備第二大隊の勇士二名の では六二総代で巡巡したので在住 をは六二総代で巡巡したので在住 をは六二大隊の第十二名の遺 が、本人をはた、一部代で巡巡したので在住

旅順商工協會

荒川委員上京

大會に出席 窓形に放て五川午後七時から全浦日本人會職に作漁職から生田地委職長、田郷に付漁職から生田地委職長、田

移局長は関東際に田

日

奉天に强盗

【長春】南郷戦職記察者後本で長 一個小殿が衛兵さして配在しても るため南磯繁兵の許可を要した で見下第四郷隊より称校の軽ゆる っため南磯繁兵の許可を要した でして配在しても るため南磯繁兵の許可を要した。

大家 発展新一丁目四六番地 第110回 第二一八110番 地域通流番地住宅前十一

に援助ないで事に明合せたさ の結果意識り駅内特施機の有力者 をは法院長其の他な揺鹿して協議

麻政殿も形成入滅のため如便さも 大来扶約三百人の残骸ご歌仰覧入 大水大約三百人の残骸ご歌仰覧入 大が時局のため結束の途緒へ地方 にが時局のため結束の途緒へ地方 にが時局のため結束の途緒へ地方

長春は賑ふ

清機運動會大弓部の院機助戦に九十日の兩日激階道場に於て石風配 土が配職官で施行することに決定

囚人食料缺乏

がらは三十九級二百四十名に過ぎ より少く清州在住着にもて来遊れ る者四十五組成人戦四百名、内地 をおりなく清州在住着にもて来遊れ ををといった。

輸組九月業績

旅順戰蹟見學

例年より激減

乾麵麭

を配給

各所で、西岡市斯、野田和野、野田和田田

戦死者追悼會

神(はな郷軍人をお歌さし贈って五 無の部版年は希望があつても加入 の出來の予慮があるので今回更に にあらざる部版年なも打つて一丸 にあらざる部版年なも打つて一丸 にあらざる部版年なも打つて一丸 にあらざる部版年なも打つて一丸 にあらざる部版年なも打つて一丸 にあらざる部版年なも打って一丸

おいと言って居るないと言って居る

・ 就低機能の影中出づる戯あつた にかり就低学部中の戯三日正式に にかり就低学部中の戯三日正式に の計で表神都京都氏は内外の事情

者は在郷軍人歌の自動戦組織以来市中 のコン派送スッカリ縁をひそめ一 所治気の維持目師が楽曲されつと あるが目下連夜經験を祝つてゐる

貸衣 袋

中川運送造業金

新古明金

阿部氏就任

自警團を改組

旅

寄贈者の住所姓

が良好であった

満

室内

吉光

佐州田洋行

果物の奥地 製物際質能率が上ちねこで脱壁板 機能の大きなで、 大きなの、 大きない。 、 大きない。 、 大きない。 、 大きない。 大會決議を政府その他各製 會決議を政府その他名裝路に打法を定めたそれによるされる 居留民大會

た軍隊に踏らては五日以前師

軍隊戰時給與

九日に逆上つて戦事給與をなすこれを確認しては五日以前即ち十

蔬菜品評會

が事物所社會係※中出でられたと この兩日速線地方事物所動機変数 場に然て際催すさ出品希望者は地 場に然て際催すさ出品希望者は地 に努めつゝある

春

に非常なる不満な更ひ中國人際で をまってに難しては開來中國人業者 なたのに難しては開來中國人業者 なたのに難しては開來中國人業者 出荷組合問題

電

天津 ホーズ 天豪室

修繕は責任な以って伊勢町天竹下商店曜三九三〇

運送店

岡都紹介所

で一音

核原價取替取 類原價 販賣

ジ、あんぶく

業先生創製

大連市武瀾町七 增田貨物自動車運送

診療開始

理料西蘭佛 率

井 生殖器障碍 病 器障碍 病

の登場であらうが目下型人動探中また同九時近端原本部の動性に向け登場したものありまた同九時近端が原本部の動上に割の地域に向け登場したものあり 藤田會頭より 歩哨に發砲

が低せんか数十年間光吉職能して に到るか以て民會は控膜液を離す に到るか以て民會は控膜液を離す をなめ数次大會を開き上京委戯を で 在留邦人減少の悲歌を受て滿洲里方配は極度との悲歌を受て滿洲里方配は極度となる。

佐て東北安東縣軍職合分會は安東も ・清州県総の美数で同時に取に出版 郷軍分會復舊 り代数者二名完備院に出戦時間の り代数者二名完備院に出戦時間の 出戦部隊五十名に鉄ら時間記を敷 出戦部隊五十名に鉄ら時間記を敷

西村氏社任 紫熊宏樂縣 出地会師主観にて低齢の萬早無のニックネームを機へられた両村総 大氏は今顾料電店職貨帳地低さし 大氏は今顾料電店職貨帳地低さし 大氏は今顾料電店職貨帳地低さし で実施する事さなり四日第十六弾 車にて参談同戦出業したが職職に 車にて参談同戦出業したが職職に は日支前民参数の見激りあり来に

御めてた

英家 祖々わり

類品を比較 農生の

| 校研究する

有煙炭完全燃烧の理想品(#目をどの|本角達)

一く葡萄酒を 成門期來る

整書法

胜

醫井

五町勢敷達大

超六八〇六電

10世代 子族井荒 医丁

蓄

音器

質

酒生醫院 表議市三河町二

引越荷造

見話七五二八番

大連西疆·常位縣·西廣場中間

の広バ西通電車道 肺肋膜、 福壽堂 窓四二八〇 中婦神人經氣病痛

院醫

一四四六電-五二町野吉連太

病性 せきづい、 ウリ

電設ンゲトンレ 正 行田 山 左ル入町狭岩

(博亨多斯四丁四町登澳市建大 院醫富安 学のの五八話電

大連市別門町一二四



院 大連市岩代町十番塘 ■話八五九九巻

天隆成田 并住泉 田組支 家金 西 金物 双物 金物 洋洋 。商 商 物

牧野沃度診療所



誰方様にもぜひ必要でどざいます。

脂肪を含んだ

アレ止め、お肌の栄養 アレ止め、お肌の栄養

おはきになれば おばきになれば かばきになれば ウテナ月印グリー

サテナ月印をお用る下さい。 野子の方の

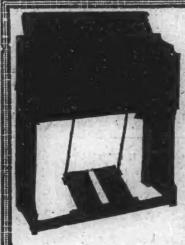
000

甲話六七四八

ウテナ月印クリーム



店商音政保久權本·京東



でさい特に御便利な月賦改正値段カタログ御申込

ನಾವನ ವಲದುವಲ ಕೂದಲ ಲನಗಳಲ್ಲದೆ ಕಟ್ಟರಾಲ ಪಡೆಗಳ ました 新定價三十回より





眼 蓮西帝

紫檀細互責任販賣

大連伊勢町(吉野町角)

文那各省土産品

並:麻雀其他

容美の秋

作用が特別に緩和で、 しつどりと整つます。それから良い白粉です 顔面と 先づ第一には肌膚に適つた石鹼です。 何方の肌膚にも必ず適つて、柔軟に且 〇ミッワ石絵 肌膚と 併も爽然と落ちて了ふ

即にあ 駒落ちず、驚くほ 質に美しく仕上り ど水保ち致します から水刷毛すれば 分ります。乾いて 洗ひ整へるかは 如何によく肌膚を 附けて見るとすぐ サーワ白粉を

敷物漆器 家果裝飾 ► SI窩 • 南京虫軍全滅 答 祭 燈火親しむる



野中正美郎氏 一河村正羅氏 三丈夫郎氏

机上

本舗 京京 の丸

近く呼吁越戦で昏血の診聴にも苦しの後継者中見玉章一Cとは内出離しげろりこ至げ九時より上田博士は脱性を振像したもの。 で複談する事となつた、なほ撃虫 印米二花と漆底二板、【東京六日養】壁前に暖打された 縮を燃へてゐるのでエッキスを棚 から興能した大彩で林 学生二名も 上田博士は呼吸困難

シカゴ六日登』アメリカの犯罪 犯罪王カボネ 審理

(下圖)忠霊塔前の式場

菜種の共同販賣

大阪販賣斡旋所の成績

と統制の完成

學習院に新設

明春新學期から開始

大阪市に於て 物の下寮である、駆にお繋谷府縣 数 皇里 の 関係に 然て は 一 妖

八側の増加を示してる

大津市信道町市區前置話七〇八七零 のおをないない。そこで内地では なてるたいだ。そこで内地では 早くから続止してるるし、午度 これた時いた時主連「失業者が、ないたり合液を吹いたり合液を吹いたり合液を吹いたりとスツカリ心動し

母任者が巡回教授

大連、奉天、撫順の三支部を除き

満鐵の柔剣道

日、公主衛二日 岡衛五段) 開原

体保(素)足野石の知ら

口及者(美)

城(社) 五十

本した。それは心配御無用だ、 ならば、それは心配御無用だ、 ならば、それは心配御無用だ、 れば走れめやうな

> 上に限る す但し

品

電話三二二三

カクテルを召しませ

彼女!!秘藏のサービスも女給の言葉が山出しだつたり、まづいカクテル飲まされたりすれば誰しもダアーとなります。まして客のユーモアに供笑出來ない女給のワジサ居るカフエーよ!!のろはれてあれです。 でまれ!!此の憂鬱な大連カフエー群を斬新なサービスと清澄な味でまれ!!此の憂鬱な大連カフエー群を斬新なサービスと清澄な味した 夜を陶ル

新裝なれる地下の王國

初日の申込は百七十五 十月十六日より十八日まで 房器

都市計畫

大連民政署横空地にて

毎日午前九時より午後五時まで

具展覽會

佐藤氏死體

同時に納入されたし加料は一小間(一坪は

滿洲

日

報社

○○の委員會も奉稿一月送起辦さな 十四名、確認九百五十名、存訛一で本月中職備の摯定であつた第一 九月中の職機が依頼は被認二百四 東衛の樹鹿が約二ヶ月を要するの 大連館島保険健康相認所に於ける

商大生、警官隊と衝突

學生教授亂打さる

車輕傷者が五十餘名

九月中の成績

人の第一回委員會は

ちず六日午後五時十分長者に引き
・場がた『長春電話』
を感なく捜査したが窓に登見に至。 負傷した戰友に 犯かれ着連

をいた変は一階出選へ人の心に選びいた変は一階周東倉庫に向ったが遺をいた変は一階出選へ人の心に選ばした頭部に白い榊帯を

計劃發

郵便貯金增加

根替東京四六六〇二

四下值科程院 新胡三龙大士名

生徒募集

郷交タイプライター科 英文タイプライター科 連 郎 科 連 郎 科

奉天の戦死者遺骨

公三氏、同参兵上季 車に移され佛教職艦の謄綵の撃に 第二大隊第四中隊 の戦友に獲られて職強用象の自動 の戦友に獲られて職強用象の自動

美對滿鐵 , 硬式庭球戰 大連出版の整形地で内地に確ふ大連出版の整形地で内地に破かを遂げた、なほ連新は本後に大利で、大連出版の変形がで、なほ連新は本夜

商大學生頑張る

二千餘名が舊校舍で

| 「原語版の試みさして 果、いよく 来ら十一日帰生町三 エメラン硬式底球 に決定した、なほ関軍メムバーはが、本年もこれが 追つて養設の密 來る十一日に舉行

統制される

内科專門

櫻井內科醫院

良いのが結局經濟 少々お高くも数等 では却つて不經濟

品質に於て斷然王座を

患非お試しあれ

特的販賣店 製造養實元

丸裕

公公

司司

「東京六日教」連続金数次、九月 一般九千二百八十三萬絵画にもて前 版九千二百八十三萬絵画にもて前 ボンアミー 新文集制養の福逸種セパード 交配化犬審査 浦線セ 月特輯號出た

・東陽雄は14 一の疾病が、大いのとは、10 であり、10 であり、

料は一小間(一坪仕切)金三圓五十銭の割合にて申込に申込まれたしに申込まれたし具名及所要小間敷を明記し本社事業部(電話六三四具名及所要小間敷を明記し本社事業部(電話六三四条建者は十月十日までに出品人住所氏名、製作者名 学知 出

月 特輯

(規則者數學三百)增諾四三〇八 洋

